

# 事業概要【食品関連事業者が活躍する長崎県産品振興プロジェクト】

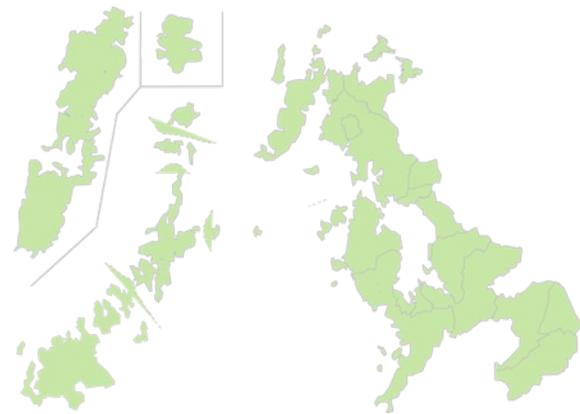
旧制度（推進）

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	879,434千円（166,084千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品関連事業を中心とした「1次産業」、「2次産業」、「3次産業」の好循環の実現</li> <li>・生産・加工・流通をつなぐ官民体制によるマーケットインの発想からの高付加価値化の実現</li> <li>・ウィズコロナ、アフターコロナに対応したブランド化、販路拡大</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>①マーケットインの視点への転換のための消費者ニーズ等把握、商品開発・改良支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外など新たな市場進出のため、バイヤーのニーズに対応した商品開発等に取り組む事業者を支援（委託）20,000千円</li> <li>・水産物の取引拡大に向けたデジタル機器整備等に対する支援（補助）17,500千円</li> </ul> </li> <li>②県産品のデータベース化等による更なる販路拡大・販売強化、県内外における消費喚起支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産農産物等のブランド確立や高単価・安定取引拡大のため、これまで開拓した販売先との連携の中で農業者等が実施する改善・情報発信等に関する取組に対する支援（補助・委託）15,964千円</li> <li>・ホテル等での長崎フェアや食材勉強会、食の魅力発信、バイヤー招聘等を支援（委託）48,239千円</li> </ul> </li> <li>③アフターコロナを見据えた輸出や通信販売の拡大対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県農産物輸出協議会が実施する輸出産地育成に向けた次なるステップとなる商談会等、取引拡大につながる活動費を支援（負担金）9,820千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①支援企業の付加価値額（+20%）</li> <li>②「農」ビジネスモデル数（+12モデル）</li> <li>③新たに取り組を開始した水産加工品の販売額（累計）（+1,140百万円）</li> <li>④県産品（農産物、加工食品・陶磁器）の輸出額（+505百万円）</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a>

※長崎県、佐世保市、松浦市の広域連携事業

# 事業概要【県内中小企業DX推進プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	346,625千円（100,445千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<p>○DXに取り組む県内中小企業が、専門家とともに自社の経営課題解決のためのベストシナリオを作成し、それに合ったデジタルツールが導入され、成功事例となる。</p> <p>○DXに取り組むユーザー企業が増えるとともに、デジタルツールを提供する県内ベンダー企業にもビジネスチャンスが生まれる。</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>○小規模事業者の人手不足等に対応するための効率化やインボイス等の環境変化への対応及び支援機関のデジタルスキル向上によるデジタル化支援体制の強化を図るため、デジタル化推進員（2人）を配置（県 11,196千円）</p> <p>○小規模事業者のデジタル化による域外需要獲得及び取引拡大のための専門家招へい等に係る費用を支援（県 9,820千円）</p> <p>○特にデジタル化対応に遅れのある小規模事業者のバックオフィス事務等のデジタル化を進めるサポート体制を強化するため、デジタル化支援スタッフを強化（県 21,000千円）</p> <p>○高い成長意欲のある県内中小企業に対して、デジタルを活用した新たな販路開拓及び事業拡大のためのアドバイスや取引マッチングにかかるフォローアップ体制を構築し、デジタル化推進を強力に後押し(委託)（県 38,000千円）</p> <p>○新規事業展開支援（新上五島町 12,822千円）</p> <p>○民間主導によるDX活用をはじめとした生産性向上・競争力強化のための取組みに対する補助（長崎市2,750千円）</p> <p>○新製品開発に取り組む事業者のための新製品の認証制度及び補助事業（長崎市1,357千円）</p> <p>○製造業関連企業における共同研修による人材育成支援補助金（長崎市3,500千円）</p>		
KPI	<p>①計画を実践した事業者のうち付加価値が年率3%以上向上する企業数（+70社）</p> <p>②県内情報関連産業における売上高（+558.41億円）</p> <p>③DX相談件数（+1,000件）</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a></p>

※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【地方回帰と産業構造の変化を捉えた大規模人材還流プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県ほか21自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	2,873,946千円（688,200千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎に創出される良質な雇用情報が幅広く伝わり県外からの人材の呼び込みによる企業の人材確保、人口減少の抑制につながる。</li> <li>・移住支援のデジタル化など検討の熟度等に応じたサポートを行うことにより、移住相談の間口が広がり、移住の裾野拡大につながる。</li> <li>・農山漁村集落の魅力を発信するとともに、ながさきSociety5.0の推進により、県外から多様な人材を呼び込み、地域活動の担い手不足の解消や農業・水産業の活性化、住民が主体となった活気あふれる地域づくりにつながる。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>○官民連携による魅力ある企業情報の発信と人材確保 122,154千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ながさき移住サポートセンター等による就職支援の強化</li> <li>・誘致企業や地場企業の人材定着の支援等</li> </ul> <p>○移住希望者等を囲い込むための入口戦略の強化 261,753千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住支援のデジタル化及び相談受付体制の強化</li> <li>・首都圏イベント、webプロモーション等の効果的な情報発信</li> <li>・地域の特徴を活かしたワーケーション誘致の広域連携の推進</li> </ul> <p>○都市部の若者等の受入促進による農山漁村集落の維持・活性化 219,074千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の担い手となる人材育成や定住促進</li> <li>・地域運営組織の設立支援</li> <li>・農山漁村の魅力発信やUIターン促進</li> </ul> <p>○就農希望者や集落の維持・活性化につながる半農半Xの暮らしで定住を希望する方への就農及び移住促進 85,939千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業施設、農業用機械等の整備補助</li> </ul>		<p>長崎県移住支援公式HP</p> 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 県外から本県へのUIターン者数（+1721人）</li> <li>② 第1次産業新規就業者数（農林水産業）（+4215人）</li> <li>③ 「ながさき移住倶楽部」会員登録者数（+7200人）</li> <li>④ 持続可能な地域づくりに取り組む地域（団体）数（+162団体）</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a></p>

※長崎県、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、西海市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町、新上五島町の広域連携事業

# 事業概要【まちの変化を力にした地域内外の交流拡大・地域賑わい創出プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県ほか23自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	4,722,826千円 (1,037,488千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たなハイブリッド型ツーリズムや夜型観光等の官民連携による観光消費額の拡大</li> <li>・スポーツ、エンターテイメント、イベント等、コンテンツ重視の個人旅行客の誘客拡大</li> <li>・新幹線開業に伴うまちづくり、ハイクラスホテルの整備を契機とした誘客・観光消費額の拡大</li> <li>・長崎県の特徴ある自然を体験するアウトドアツーリズムによる周遊観光の推進</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>○スポーツ・エンターテイメント等の新たなハイブリッド型ツーリズム、夜型観光の推進 418,921千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロスポーツ・武道を活用したハイブリッド型ツーリズム・夜型観光の推進</li> <li>・環境変化や市場動向を踏まえたインバウンド観光の推進</li> <li>・夜間消費拡大に向けた夜景観光推進や新たなナイトタイムエコノミーコンテンツの造成</li> <li>・夜型観光推進としてのスポーツ大会や合宿、講演会などのコンベンション誘致事業に対する支援</li> </ul> <p>○新幹線開業を契機とした機運の醸成、県内各地域における新たなコト・コンテンツの造成 527,170千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型プロジェクトを契機とした観光客を惹きつけるコンテンツの創出</li> <li>・新幹線開業効果を高めるため、広域周遊促進のための二次交通の強化等の推進</li> <li>・大型プロジェクト効果を最大限に取り込むための受入態勢強化と新たな雇用創出に対応する人材確保</li> <li>・「まち」の変化を契機とした新たな交流人口拡大の推進</li> <li>・「まち」の変化を生かした地域の魅力の効果的な発信と誘客の多角化</li> </ul> <p>○長崎・佐賀の特徴ある自然を活かしたアウトドアツーリズムの推進 91,397千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトドアスポーツ・アクティビティに親しめる環境づくりの推進</li> <li>・長崎のスポーツ資源を活用したスポーツ合宿及び大会の推進</li> </ul>		<p>未来予想図 これからの長崎に起こること</p> <p>2020年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JR長崎本線の高架化</li> <li>長崎駅新駅舎の部分開業</li> <li>対馬博物館の開館</li> </ul> <p>2021年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>佐世保港国際ターミナル(清見地区)の供用開始</li> <li>「出島メッセ長崎」の開業</li> </ul> <p>2022年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>九州新幹線九州ルート開業</li> <li>24時間化の実現を目指す長崎空港</li> </ul> <p>2024年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長崎スタジアムシティ開業</li> <li>長崎港松島埠頭国際観光埠頭の2階化</li> <li>県庁舎跡地の整備</li> </ul> <p>2024年以降</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その他のプロジェクトも続々進行中!</li> <li>特定複合観光施設(BC)の整備</li> </ul>
KPI	<p>①観光消費額(総額) (+358.64億円)</p> <p>②観光客(宿泊)のリピーター率 (+7.4%)</p> <p>③観光消費単価(宿泊客) (+1,479円)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a></p>

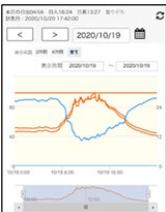
※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

※長崎県、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、五島市、西海市、雲仙市、長与町、東彼杵町、川棚町、波佐見町、壱岐市、南島原市、佐賀県、唐津市、伊万里市、武雄市、嬉野市、有田町の広域連携事業

# 事業概要【活力ある「ながさき型スマート産地」確立支援プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	267,306千円 (44,357千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	離島・半島地域や中山間地域が多く、平坦地が少ないなど、条件不利地を多く抱える本県に適したスマート農業技術を体系化し、シェアリング等による導入コストの縮減等を目的に取組みを行う。あわせて、県・地域段階での推進体制を整備し各地域に適した技術を推進することで技術の普及拡大を図るとともに、消費者、実需者ニーズに適した供給体制を構築して有利販売を行うこと等により農業所得の増加につなげる。		
事業概要・ 主な経費	<p>地域農業全体にかかるスマート農業推進体制を整備し、農業団体等と一体となり、地域特性にあった技術体系の確立とコスト縮減、指導員の育成、農業者への情報発信強化及び現場への実装、水田フル活用等を図り、販売額の増加を目指す。</p> <p>①スマート農業技術の費用対効果を高める仕組みづくり ・スマート農業の技術の高度化・多用途化 (5,588千円) ②産地のスマート化に向けた推進体制整備・人材育成及び技術導入支援 ・スマート農業の推進体制整備・人材育成、情報発信強化 (2,518千円) ・スマート産地基盤整備技術導入の取組に対する助成 (1,251千円) ・収量・品質向上等につながるスマート農業技術等導入の取組に対する助成 (35,000千円)</p>		  <p>スマート農業技術の改良・実証や実演会、研修会等を実施</p>    <p>「データ駆動型技術」、「遠隔・自動化技術」等の導入支援</p>
KPI	<p>①産地計画策定産地の販売額 (+95億円) ②水田における園芸品目導入面積 (+240ha) ③炭酸ガス施用技術等の導入面積 (いちご、きく) (+121.5ha)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a></p>

※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト】 旧制度（推進）

<p>申請者</p>	<p>長崎県ほか 5 自治体※</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和 4 年度第 1 回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R4-R8年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)</p>	<p>891,145千円（160,194千円）</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>農林水産分野</p>
<p>目的・効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者をはじめとした担い手の確保や定着支援</li> <li>・新たな技術を取り入れたデジタル技術（ICT・スマート畜産）の推進</li> <li>・消費者ニーズに対応した品質向上（家畜の育種改良・能力の高い家畜への転換等）</li> <li>・農家の経営管理能力の向上</li> <li>・輸出による販路拡大と県内の新たな観光資源（新幹線、IR）を活用した流通販売対策の強化</li> </ul>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>○人材の呼び込み・デジタル化支援による担い手確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材の呼び込み（移住政策との連携）（事業費13,554千円）</li> <li>・次代を支える担い手の確保・育成対策（事業費 7,306千円）</li> <li>・労力支援・経営外部化推進（事業費 4,550千円）</li> </ul> <p>○マーケットニーズに対応した畜産物生産対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケットニーズに対応した品質向上対策(事業費67,658千円)</li> <li>・農家の生産技術・経営管理能力の高位平準化支援（事業費1,073千円）</li> </ul> <p>○流通チャネルの多元化による販売体制強化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎和牛の輸出拡大等による販路拡大(事業費10,000千円)</li> <li>・好機（新幹線・I R）を捉えた新たな需要創出の支援（事業費10,000千円）</li> </ul> </div> <div style="flex: 2;"> <p><b>3. 「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト[R6:横展開タイプ]</b> [共同申請自治体:5市(県内全市町)] R6事業費:254,403千円(見込)</p> <p><b>A: 将来像</b> 魅力的な畜産産地へ、地域に若者を留める、呼び込む、呼び戻す好循環を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○経済的負担が大きい畜産業への就農に対し、U・I・ターン者が参入しやすい環境をつくり、地域に人材を呼び込む</li> <li>○デジタル化（ICT・スマート畜産）により、技術が未熟な新規就農者も、しっかり所得を確保</li> <li>○畜産業のワークスタイル革新（労力支援・経営外部化）で、高齢化・後継者不足による人手不足を解消</li> <li>○新たな技術(ケノム育種、ICT・スマート畜産等)によるマーケットに対応した畜産物生産の生産拡大</li> <li>○新規輸出国への輸出拡大や新たなマーケット（IR（統合型リゾート）、九州新幹線九州ルート開通等）を捉えた販路拡大を行い所得を拡大</li> </ul> <p><b>前向き</b>：日本一の長崎和牛について、生産・流通部門が連携し、長崎和牛の販路拡大プロジェクト <b>前向き</b>：しっかり稼ぐ仕組み（生産性向上・販売対策強化）の構築による産出額の増加（ロットの増容・販売単価） <b>前向き</b>：魅力ある畜産経営の確立で若者を呼び込み地域を活性化</p> <p><b>成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎和牛産出額向上 県外H25:22%→H30:33.7%</li> <li>・肉用牛産出額 H26:20,200百万円→H30:25,900百万円</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロフト下移対策が長崎和牛の生産拡大が必要</li> <li>・県外だけでなく、他県産（産額・産数）も併せて生産拡大し産額の基盤強化が必要</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材の呼び込み・デジタル化支援 ○就農者の負担軽減対策の実施（家畜守り支援・福祉支援等） ○デジタル技術を活用したスマート畜産等の取組推進 ○円滑な就農定着に向けた研修・相談整備支援 ○労力不足に起因した労務支援・経営外部化の推進</li> <li>・マーケットニーズに対応した畜産物生産 ○マーケットニーズに対応した畜産物生産（優良家畜導入等） ○生産技術・経営管理能力の高位平準化支援</li> <li>・流通チャネルの多元化による販売体制強化 ○海外輸出拡大、ECサイト活用等による販路体制の好転創出 ○好機（新幹線・I R 開業）を捉えた新たな需要創出</li> </ul> <p><b>KPI</b> 新規就農者数 毎年45人   所得1,000万円畜産産地家 100戸増/3年   長崎和牛の輸出 年間2億円</p> </div> </div>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①新規就農者数(畜産部門) (+240人)</p> <p>②農業所得1,000万円畜産経営体数 (+187人)</p> <p>③長崎和牛輸出額 (+221百万円)</p> <p>関連URL <a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a></p>		

※長崎県、佐世保市、大村市、五島市、雲仙市、南島原市の広域連携事業

# 事業概要【デジタル技術を活用した稼げるサービス企業創出事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	131,632千円（16,710千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	県内企業の7割を占めるサービス産業事業者のデジタル化を伴走して支援し、地域経済全体への波及が期待できる「地域未来牽引企業」をサービス産業において創出することで、県内経済の活性化を目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> <li>デジタル化による販路拡大に向けた意識醸成（150千円）             <ol style="list-style-type: none"> <li>企業認定（40千円）</li> <li>意識啓発セミナー（110千円）</li> </ol> </li> <li>デジタル化による販路拡大に向けた ハンズオン支援（16,560千円）             <ol style="list-style-type: none"> <li>支援体制の構築、ハンズオン支援（16,285千円）</li> <li>企業間連携促進（110千円）</li> <li>投資の呼び込み（165千円）</li> </ol> </li> </ol>		<p>稼げる企業</p> <p>地域の支援機関など関係者が一体となった支援</p> <p>成長意欲と潜在力を持つ県内企業</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>ハンズオン支援企業の付加価値額の増加割合（+26%）</li> <li>ハンズオン支援により売上10億円を達成する企業数（+7社）</li> </ol>		関連URL  <a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a>

# 事業概要【半導体及び航空機関連産業を中心としたグリーン成長産業振興プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,700,326千円 (426,241千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場中小企業の「グリーン成長分野」への進出や規模拡大への支援により、脱炭素化対応サプライチェーン構築を促進し、企業の誘致につなげる。</li> <li>・企業のニーズに対応した持続的な人材確保体制を構築し、大手メーカーの本県における事業拡大や新たな立地を推進する。</li> <li>・造船で培った技術力と人材を活かした新たな基幹産業創出・育成により、産業構造の転換を図り、良質な雇用創出を促進する。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	○脱炭素化への取組を通じたグリーン成長分野への進出や規模拡大を図る県内製造業企業を支援 ・設備投資等への支援（補助金）170,000千円 ○航空機産業のサプライチェーン拡大・強化を図り、県内企業の規模拡大や県外受注獲得を目指す取組を支援 ・サプライチェーンの中核となりえる企業への集中支援（補助金）60,000千円 ・海外展開を見据えた販路拡大支援等（補助金）40,762千円 ○半導体関連産業について、大手半導体関連企業の受注獲得を目指し、県内サプライチェーンの構築・強化や、企業人材の育成・確保を集中的に支援 ・設備投資や技術力向上に向けたグループの取組を支援（補助金）30,000千円 ・県内企業への波及効果が高い取引の獲得を目指すグループの取組を支援（補助金）50,000千円 ・大手メーカーOB等を活用した専門家派遣・相談会による支援 2,600千円 ○高等学校での先端技術学習に対する支援 ・ドローン講座の実施 6,917千円			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①工業統計における電子部品・デバイス・電子回路製造業・半導体製造装置製造業の製造品出荷額（+3,480億円） ②航空機産業および半導体産業への新規参入企業数および拡大企業数（+143社） ③工業統計における電子部品・デバイス・電子回路製造業・半導体製造装置製造業の従業員数（+1,991人） ④高等学校専門学科（工業等）の就職内定者に占める県内の割合（+9.8%）		関連URL <a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a>	

# 事業概要【海業による漁村地域活性化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	47,753千円 (23,171千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>『水産県ながさき』の魅力である優れた水産資源や観光資源を最大限に活用した『海業』へのチャレンジを推進</li> <li>西九州新幹線開業等により増加した観光客へ向けた『海業』を活用した新たな観光コンテンツを創出</li> <li>『海業』を通じた地域内での利益循環と雇用の創出を促進し、持続的で活気ある漁村地域の実現を目指す</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①『海業』への意識醸成               <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施者へ海業関連情報を提供</li> <li>・海業先進地からキーパーソンを招聘 (報酬) 392千円 (旅費) 445千円 (需用費) 35千円 (役務費) 21千円 (使用料) 35千円</li> </ul> </li> <li>②コンテンツの作り込みと磨き上げ               <ul style="list-style-type: none"> <li>・海業の観光コンテンツ作り込み、ビジネスプランへの取りまとめ支援 (補助金) 3,154千円</li> <li>・「売れる商品」へブラッシュアップするためのモニターツアー (委託) 4,400千円 (補助金) 1,200千円</li> </ul> </li> <li>③立ち上がり支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>・海業の立ちあがりに必要な機器・施設等整備 (補助金) 15,000千円</li> </ul> </li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業を活用して海業を開始・拡大した件数 (+12件)</li> <li>②新たに海業の着手に向けてアドバイスを実施した件数 (+21件)</li> </ul>		関連URL <a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a>	

# 事業概要【～将来の長崎さかな応援団の育成～長崎のさかな魅力発信プロジェクト事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	101,539千円（36,029千円）	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県水産物の県内外での魚食普及の拡大及び認知度向上</li> <li>・「儲かる長崎県水産業」実現</li> </ul>			
<b>事業概要・ 主な経費</b>  <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①水産インフルエンサーによる魅力発信 県内イベントを中心としたPR、県外での知事トップセールスを絡めた県産水産物の魅力発信（委託料・・・1,776千円）</li> <li>②将来の長崎さかな応援団の育成 子供への魅力発信に注力した地産地消推進店舗でのキャンペーンや地産地消イベント開催（補助（1/2）等・・・20,529千円） 転勤族で長崎赴任となっている方に対する魅力発信・PR（委託料・・・1,238千円）</li> <li>③長崎の魚魅力発信（県外業界・消費者への魅力発信） 大消費地の大型展示会や首都圏ホテルでの県産魚フェア・PR（補助（1/2）・・・7,224千円、報償費、旅費、委託費、使用料等・・・3,262千円） 「さかなの日」に連動した関西以北での鮮魚流通の拡大と魅力PR（委託料・・・2,000千円）</li> </ul>			
<b>KPI</b>  <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①県内における魚食普及者数（+10万人）</li> <li>②新たな長崎の魚フェア、商談会での販売・取引実績（+94,000千円）</li> <li>③地産地消イベントの実施回数（+91回）</li> </ul>		<b>関連URL</b>  <a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a>	

# 事業概要【高校・地域連携イキキ活性化事業（ナガサキ学びイノベーション）】

旧制度（推進）

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	28,598千円（8,205千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	地元市町と県立学校が地域課題を共有するとともに、確かな連携関係を構築し、県立学校が持続的な地方創生の核としての機能を有する意識を持ちつつ、所在する地域ならではの県立学校として魅力化を図り、人口減少が加速度的に進む離島半島部の子どもたちが地元の県立学校を志願する割合を向上させる。		
事業概要・ 主な経費	<p>①魅力化本部支援事業（先進県事例提供） 先進県の成功事例をもとに、魅力化本部業務の支援を行う。コンソーシアム形成や学校の実態に応じた魅力化についてアドバイスを行う。 ・アドバイザー謝金、アドバイザー旅費 170千円</p> <p>②魅力化本部支援（地域密着型） 市町と関係者で構築したコンソーシアムが取り組む高校の魅力化に係る経費及び運営に係る経費の補助を行う ・コンソーシアム運営補助 8,034千円</p>		
KPI	<p>①事業を実施する市町の中学卒業生が当該市町に設置している県立高等学校へ進学する割合（+12.0%）</p> <p>②本事業に参加した県立学校における参加生徒の割合（+42.0%）</p> <p>③本事業に参加した離島半島地区の数（+5地域）</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a></p>

※長崎県、島原市、新上五島町の広域連携事業

# 事業概要【上場企業輩出ステップアップ事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	329,581千円（96,639千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<p>本県における人材のアドバンテージを活かし地方創生を実現するためには、地域に魅力ある良質な雇用の場を創出することが極めて重要である。若者は企業選択において「安定している」ことに重きを置いていることから、地域の企業が発展することで、首都圏の企業と比べても遜色のない魅力的な雇用の場が創出され、県内で育てた優秀な人材や県外の大学で学んだ人材の県内就職が実現することにより、若者が県内に定着して経済が循環する姿を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p><b>新規事業創出</b> → <b>事業拡大</b></p> <p><b>既存の仕組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>CO-DEJIMA ビジネス支援プラザ D-FLAG</li> <li>市町ビジネスコンテスト 学生ビジネスコンテスト</li> </ul> <p><b>新たな取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>県内</b>：新規事業創出の取組を県内全域に波及。ミライ企業登壇者のレベルアップを図るため、交流会やワークショップ等を県内各地で開催。</li> <li><b>県外</b>：都市部コミュニティ・企業と県内コミュニティ・企業の連携による県内での新規事業創出。都市部連携施設や投資家等との連携を強化するため、県内外でのイベントの開催、ネットワーク構築を推進。</li> </ul> <p><b>出口の新設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市部大企業との取引拡大等支援</li> <li>地場企業の売上増を図るため、伴走支援、マッチングイベントの開催</li> </ul> <p>ミライ企業Nagasaki 地場企業と投資家等とのマッチングによる資金調達支援や、起業の機運醸成を目指すイベント ・首都圏投資家とのマッチング支援 ・コンテスト形式による賞金等での支援</p> <p>入口の強化</p>		
KPI	<p>①地域における新規雇用者数（+3,000名）</p> <p>②上場企業の輩出数（+1社）</p> <p>③本事業の支援による法人の新設件数（+24件）</p> <p>④上場に向けたゼミナールの受講者数（+30社）</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/652285.html</a></p>

# 事業概要【「デジタルノマド」に選ばれる長崎県版ワーケーション推進事業】

申請者	長崎県、五島市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	249,757千円 (83,919千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<p>本事業は、デジタルノマドから長崎県がワーケーション実践地として選ばれることで、地方への賑わいを創出し、将来的には移住先としても国内外から選ばれる地域となることを目指すために、長崎県ならではの魅力を国内外へ発信するほか、デジタルノマド受入のための人的環境整備を行う。</p>						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 インフルエンサーを招致して長崎をPRしてもらうモニターツアーを実施し、ウェブ・SNS等を活用して、長崎県の魅力を国内外に情報発信する。 デジタルノマドの受入支援を行うハブ人材の育成を図りつつ、地域の宿泊事業者やコワーキングスペースの運営者等の地域プレイヤー向け勉強会を開催し、受入基盤づくりを推進する。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルノマド誘客モニターツアー（委託料）9,000千円</li> <li>ウェブ・SNS等によるプロモーション（委託料）29,500千円</li> <li>ハブ人材（コミュニティマネージャー）の育成（委託料）14,000千円</li> </ul>					 <p>&lt;台湾でのプロモーションイベントの様子&gt;</p>	
※経費内訳はR7年度事業費						KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域へのUIJ ターン数（+285人）</li> <li>②県が関係して誘致したデジタルノマドの人数（+120人）</li> <li>③ブロックごとのハブ人材育成数（+9人）</li> </ul>
地域の多様な 主体の参画	<p>大学教授や地方銀行等と連携し、ハブ人材をはじめ、プレイヤーとなる地元企業を育成するとともに、地元住民にも事業への理解と協力を求め、地域とデジタルノマド等の継続的な関係の構築を支援する。 国内外メディアでの長崎県のPRや、インフルエンサーを活用したモニターツアーの実施などのウェブ・SNS等によるプロモーションを実施する。</p>					<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	

# 事業概要【「聖地の創出」をキーワードとした魅力発信・交流人口拡大プロジェクト】

申請者	長崎県、佐世保市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	665,857千円 (223,619千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	長崎県の多様な観光資源や文化資源等を活かし、様々な魅力あるコンテンツを磨き上げ、聖地の創出を推進することにより、交流人口の拡大及び観光消費額の増加を目指す。						
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アニメ・小説、文化芸術等による聖地の創出に向けた取組経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロケ誘致及び創作活動支援等（補助金）16,279千円</li> <li>・聖地巡礼ツアー等の開催（補助金）13,021千円</li> <li>・文化芸術イベント等の開催（委託料等）42,806千円</li> <li>・Youtube等を活用した長崎県産酒の魅力発信（委託料）21,635千円</li> </ul> </li> <li>○世界遺産の情報発信による聖地の創出に向けた取組経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真素材管理システム構築等（委託料）26,703千円</li> </ul> </li> <li>○ツール・ド・九州開催を契機とした取組経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツール・ド・九州賑わい創出イベント開催等（委託料）35,176千円</li> </ul> </li> </ul>						
地域の多様な主体の参画	<p>アニメ・小説、文化芸術等による聖地の創出のため、関係市町や団体との連携を図りながら、本県にゆかりのある作家や作品のフェアの開催や、ロケ誘致やロケ地を活用した誘客・周遊促進、情報発信等に取り組む。ツール・ド・九州開催時の観光客を県内周遊等につなげるため、地元事業者の意見を吸い上げながら、観光事業者や大学と連携して事業を推進する。</p>					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①観光消費額（+71億円）</li> <li>②本事業の取組により本県へ行きたいと思った人の割合（+80%）</li> <li>③海外キリスト教巡礼団の訪問者数（+3,000人）</li> </ul>

# 事業概要【セキュリティ・デジタルビジネス創出プロジェクト事業】

申請者	長崎県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	360,000千円 (120,000千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイバーセキュリティ分野を中心に、AI活用等の新たな価値を生む技術などを的確に捉えてビジネス化し、新たな領域や県外市場にも積極的に進出する中核企業の形成を図る。</li> <li>情報関連企業が提案型のソリューション企業に成長することで、地域企業のデジタル化支援も県内の民間主体で進むようになり、地域における課題が解決し、経済活性化へのサイクルを形成。</li> </ul>						
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県内情報関連企業のセキュリティ診断サービス提供モデル構築支援 セキュリティ診断サービスの事業化や、診断により浮き彫りとなったセキュリティ上の脆弱性への対策として、様々なセキュリティ製品やソリューションを提案・提供するビジネスモデルの構築を支援（委託料）40,000千円</li> <li>○企業間連携による県内情報関連企業の事業拡大や県外需要獲得に向けた取組への補助（補助金）30,000千円</li> <li>○県内中小企業のデジタル化等の推進支援による付加価値向上サポート支援（委託料）40,000千円</li> <li>○海外大学等との連携による大学の機能強化（交付金）10,000千円</li> </ul>						
地域の多様な 主体の参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティを専業とする誘致企業やセキュリティ学科をもつ県内大学等と連携し、県内情報関連企業におけるサイバーセキュリティ分野での事業化や事業拡大への取組を支援する。</li> <li>・県内の情報関連企業で構成される団体等と連携し、企業間連携の取組や県内企業へのデジタル化支援を促進する。</li> </ul>					KPI  ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における新規雇用者数（+2,450人）</li> <li>②サイバーセキュリティ分野に進出した県内企業数（+10社）</li> <li>③新たなデジタル化に取り組んだ県内企業の数（+1,300社）</li> <li>④県内の情報関連産業における売上高（+382億円）</li> </ul>

# 事業概要【水素を中心とした次世代成長産業のサプライチェーン構築・事業拡大プロジェクト】

申請者	長崎県				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	396,147千円 (132,357千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 ローカルイノベーション分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源である県内の再生可能エネルギーからグリーン水素を製造・運搬し、県内の様々な分野に活用することで地域経済の活性化を図る。</li> <li>水素をはじめ、浮体式洋上風力発電など次世代成長産業が新たな基幹産業となり、良質な雇用の受け皿となることを目指す。</li> </ul>					
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>○水素関連産業可能性調査事業【10,000千円（委託）】 県内企業の水素関連産業への参入可能性調査、地域での水素需給やプロジェクト創出の可能性調査を実施</p> <p>○商用事業化支援事業【26,357千円（補助）】 長崎県産業振興財団にコーディネーターを配置し、水素関連技術商用化を中心とした脱炭素ビジネスに関する長崎県内企業の取組を支援</p> <p>○次世代成長産業進出促進事業【66,000千円（補助）】 成長分野である水素関連産業または浮体式洋上風力発電産業における新規受注獲得や販路拡大に向けた先行投資（設備導入、認証取得、人材育成等）を支援</p> <p>○受注体制強化支援事業【30,000千円】 次世代成長産業のサプライチェーン構築に取り組む県内企業に対し、求職者等とのマッチング機会の創出など、人材確保を支援</p>				<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>参入促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 参入可能性調査</li> </ul> <p style="text-align: center;">ゼロエミッション船の開発</p>  <p style="text-align: center;">(出展：商船三井HP)</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>サプライチェーン構築・事業拡大</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コーディネーターによる伴走支援</li> <li>○ 補助金による設備等先行投資支援</li> <li>○ 人材確保に係る取組支援</li> </ul> <p style="text-align: center;">浮体構造部材の量産</p>  <p style="text-align: center;">(出展：浮体式洋上風力発電懇談会HP)</p> </div> </div>	
地域の多様な 主体の参画	<p>大学・高専等と連携し、水素や浮体式洋上風力発電などの次世代成長産業に関する研究開発や技術力の向上、専門人材の育成を行う。</p> <p>長崎県産業振興財団と連携し、県内企業と大手企業とのマッチング支援等を実施することで、次世代成長産業における県内企業の新規参入や受注獲得を後押しする。</p>				KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域における新規雇用者数 (+59人)</li> <li>② 次世代成長産業の売上高 (+44億円)</li> <li>③ 水素関連産業のプロジェクト数 (+3件)</li> </ul>
					※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	

# 事業概要【外国人材受入・定着推進事業】

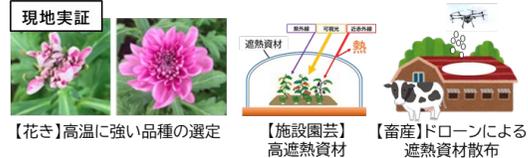
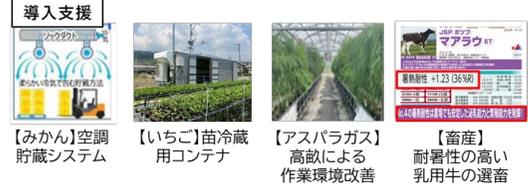
申請者	長崎県ほか2自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	152,190千円 (55,770千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域産業を支える担い手確保に向けて、市町や関係団体等と連携した外国人材の受入れと定着を促進し、国内外の外国人材に選ばれる長崎県づくりを進める。</li> <li>本県の経済・産業や地域社会の持続的な発展を目指す。</li> </ul>						
事業概要・ 主な経費	<p>○外国人材受入促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人材受入れに関する総合相談対応窓口（委託費：10,974千円）</li> <li>長崎で働く魅力発信動画制作・発信（委託費：2,420千円）</li> <li>外国人材受入・定着促進補助金（補助金：6,000千円）</li> <li>留学生就職・定着支援経費（委託費：2,594千円）</li> <li>企業交流会（委託費等：5,580千円）</li> <li>IT人材の採用支援・マッチング経費（委託費：6,698千円）</li> <li>日本語教育補助金（補助金：2,000千円）</li> </ul> <p>○定着を図るための環境整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業と小中学校の交流など地域との連携モデルの実践研究（委託費：1,500千円）</li> <li>多文化共生を意識した郷土を紹介するホームページの作成（委託費：8,197千円）</li> </ul>						
※経費内訳はR7年度事業費							
地域の多様な 主体の参画	<p>商工団体や各業界団体等と連携し、外国人材の受入促進に向けた必要な支援を検討するとともに、効果的な取組を実施する。</p> <p>長崎留学生支援センターと連携し、センターが有する留学生の就職支援のノウハウを活用しながら県内留学生の就職を促進する。</p>					KPI	<ol style="list-style-type: none"> <li>①県内外国人労働者数（+4,002人）</li> <li>②本事業の実施による外国人材の受入成立数（+90人）</li> <li>③県内留学生の県内就職者数（+45人）</li> <li>④地域理解を深めるホームページの閲覧数（+131,000回）</li> </ol>
						※カッコ内の 数値は最終 事業年度まで の「KPI増加 分の累計」の 目標値	

※長崎県、佐世保市、雲仙市の広域連携事業

# 事業概要【食を突破口とした長崎・食の賑わい創出プロジェクト事業】

申請者	長崎県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,723,171千円 (516,489千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>料理としても誇れる「食」を県内各地で提供する環境(場や機運)を整備し、長崎県に人を呼び込み、県内外の人が長崎の豊かな食を楽しむことができる「食の賑わい創出」を図る。</li> <li>美味しくて多様な長崎の食材が、その価値と共に国内外に届けられるよう、仕組みづくりを図るとともに、国内外において本県が誇る新鮮な農水産物や加工品、料理、酒等、食の魅力を発信することで、需要を創出する。</li> <li>食の基盤を支える取組を支援することで、食材の安定供給力の強化を図る。</li> </ul>						
事業概要・ 主な経費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○食の賑わいの場創出に向けた県内対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎ならではの食体験の提供・情報発信(委託料等) 55,947千円</li> </ul> </li> <li>○誘客強化に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリューチェーン構築(委託費、補助等) 119,413千円</li> <li>・国内向けプロモーション(委託、補助等) 110,380千円</li> <li>・国外向けプロモーション(負担金、委託等) 46,995千円</li> </ul> </li> <li>○食の基盤を支える取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・養殖水産物の安定供給力やニーズ対応力強化に向けた支援(委託等) 61,190千円</li> <li>・長崎和牛の生産基盤強化(導入支援等) 60,940千円</li> </ul> </li> <li>○食の基盤を支える取組(事業設備等) <ul style="list-style-type: none"> <li>・養殖水産物の安定供給体制の構築(機材導入補助) 30,000千円</li> <li>・農畜産物の安定供給に向けた支援(資機材導入補助) 31,624千円</li> </ul> </li> </ul> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>						
地域の多様な 主体の参画	<p>まちづくり団体や民間団体等と連携し、作り手の思いや食材の物語を大切に食の提供が、食の領域を超え、地域の価値と魅力を効果的に伝達することにつながり、持続的な関係人口の創出につながるよう、取組を進める。また大学や金融機関等による助言や情報提供を反映させ、民を軸とした取組の加速化、事業内容の深化を支援する。</p>					KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①観光消費額 (+71億円)</li> <li>②農水産物の輸出額 (+12.19億円)</li> <li>③支援対象者のうち売上が増加した事業者の割合 (+11%)</li> <li>④ポータルサイトと公式ECサイトの訪問者数の合計 (+480千人)</li> </ul>
						※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	

# 事業概要【ながさき農業気候変動総合対策プロジェクト事業】

申請者	長崎県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	90,891千円 (30,297千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	農林水産分野
目的・効果	気候変動による影響に対応していくための品種や技術等について、調査・開発・実証・普及を一貫して行い、各産地に安定した生産・出荷体制を早急に構築し、気候変動に強い産地づくりを推進する。						
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生産性の高い産地づくり推進、 安定生産・省力化に対応する技術等の調査・研究・実証</li> <li>・生産性の高い産地の構築支援（資料印刷費等）1,758千円</li> <li>・先進事例調査（外部講師謝金等）173千円</li> <li>・品種・技術の研究・開発（供試資材、燃料費等）9,546千円</li> <li>・品種・技術の現地実証（協力農家謝金等）1,333千円</li> <li>・品種・技術の調査・研究・実証（備品費）4,116千円</li> <li>○生産基盤整備・先進技術の導入支援</li> <li>・気候変動に対応した対策技術の導入（資機材導入支援）13,371千円</li> </ul>					 <p>【いちご】気候変動に対応した安定生産技術の確立</p> <p>【肉用牛】夏場の受胎力向上に向けた受精卵移植技術の確立</p>	
	 <p>【花き】高温に強い品種の選定</p> <p>【施設園芸】高遮熱資材</p> <p>【畜産】ドローンによる遮熱資材散布</p>					 <p>【みかん】空調貯蔵システム</p> <p>【いちご】苗冷蔵用コンテナ</p> <p>【アスパラガス】高畝による作業環境改善</p> <p>【畜産】耐暑性の高い乳用牛の選育</p>	
地域の多様な 主体の参画	県内各市町や農業協同組合、資材メーカー等と連携し、県の事業と一体的に取り組むことで、地域の生産性向上等を推進し、各地域の農業者に技術の周知・活用を図る。また、金融機関等の支援や情報提供により、円滑な事業執行に繋げていく。					KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①農業産出額（+18億円）</p> <p>②気候変動対策取組産地数（+52産地）</p> <p>③気候変動対策に係る技術確立数（+5技術）</p>

# 事業概要【農林業に関連する人と産業を育成する総合拠点の整備事業】

申請者	長崎県				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	2,999,797千円 (557,580千円)
経費の種類	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野 農林水産分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>次代につなげる活力ある農林業産地の振興と多様な住民の活躍による農山村集落の維持・活性化を図る</li> <li>若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現のために、農業大学校と農林技術開発センターが連携強化し、これまでの農業技術に加え、農林業に関する人材育成と技術開発を実施する。</li> <li>農業のスマート化、グリーン化などに対応でき、儲かる農林業経営を実践できる地域農業（しごと）を支える中心的役割を担う人材（ひと）を育成し、にぎわいのある農山村（まち）を創ることを目指す</li> </ul>					
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 技術開発を担う農林技術開発センターと人材育成を担う農業大学校を、「スマート化・グリーン化・グローバル化に対応できる人と産業を育成する農林業の総合拠点」として、一体的に施設を整備する。</p> <p>【拠点整備事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本館施設整備（外構含む） 1,563,197千円</li> <li>・周辺設備整備他 1,269,502千円</li> <li>・備品 167,098千円</li> </ul>					
地域の多様な 主体の参画	<p>【産】農林業者、農業者団体、農業関連企業、全農長崎県本部 【官】農研機構九州沖縄農業研究センター 【学】長崎大学、長崎県立大学、県立農業高校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役割・・・共同研究への参画、PDCAサイクルへの参加</li> <li>・意見・改善方策・・・既存の枠組みによる会議開催時や、共同研究による連携時に、本事業の進捗状況・効果測定、研究開発の方向性への意見をいただき、改善へつなげる</li> </ul>				KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①農業産出額（農産園芸）（+96億円）</li> <li>②農林業のスマート化・グリーン化に対応した研修者数（+435人）</li> <li>③若者・女性農林業者の活躍につながる農林業のスマート化・グリーン化に対応した技術開発数（+100件）</li> </ul>
					※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	

※経費内訳はR7年度事業費

# 事業概要【サイクルツーリズム推進のための環境整備事業】

申請者	長崎県					初回採択回	令和7年度第1回募集						
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	201,500千円 (53,500千円)						
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	✓	事業分野 観光分野						
目的・効果	県内のサイクルルートの環境整備を行うことで、滞在型観光のサイクルツーリズムを推進し、観光客・観光消費額を増加させ、地域活性化を図る。												
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 ナショナルサイクルルートの基準には、走行環境整備・受入環境整備・情報発信の観点からの基準があり、インフラ整備＝走行環境整備、拠点整備＝受入環境整備、ソフト事業＝情報発信の三位一体となった事業を行うことにより、世界に誇れる受入環境が形成され、サイクルツーリズムによるリピーター獲得、インバウンド客数が増加し、地域活性化に繋がる。</p> <p>【ソフト事業経費】 ○長崎県サイクルツーリズム認知度・満足度向上のための情報発信事業 ・HPリニューアル 200千円 ・多言語対応のルートマップ・パンフレットの作成 300千円</p> <p>【拠点整備事業経費】 ○受入環境整備（道路公園トイレの洋式化） ・設備整備 23,000千円</p> <p>【インフラ整備事業経費】 ○走行環境整備（路面標示整備、案内看板設置） ・工事費 30,000千円</p>					<table border="1"> <thead> <tr> <th>公共事業</th> <th>拠点整備</th> <th>ソフト事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>・走行環境の整備</p>  <p>路面表示等の設置</p>  <p>案内看板等の設置</p> </td> <td> <p>・受入環境の整備</p>  <p>サイクルラックの整備 貸出用具の配備 休憩スペースの設置 トイレの洋式化 等</p> </td> <td> <p>・情報発信</p>  <p>ルートマップ・パンフレットの作成</p>  <p>ホームページのリニューアル</p> </td> </tr> </tbody> </table>		公共事業	拠点整備	ソフト事業	<p>・走行環境の整備</p>  <p>路面表示等の設置</p>  <p>案内看板等の設置</p>	<p>・受入環境の整備</p>  <p>サイクルラックの整備 貸出用具の配備 休憩スペースの設置 トイレの洋式化 等</p>	<p>・情報発信</p>  <p>ルートマップ・パンフレットの作成</p>  <p>ホームページのリニューアル</p>
公共事業	拠点整備	ソフト事業											
<p>・走行環境の整備</p>  <p>路面表示等の設置</p>  <p>案内看板等の設置</p>	<p>・受入環境の整備</p>  <p>サイクルラックの整備 貸出用具の配備 休憩スペースの設置 トイレの洋式化 等</p>	<p>・情報発信</p>  <p>ルートマップ・パンフレットの作成</p>  <p>ホームページのリニューアル</p>											
地域の多様な 主体の参画	<p>・観光連盟等により、地域での機運醸成活動やイベントの企画を行い、地域間で連携しながら、広域地域一体となって事業促進を図る。</p> <p>・金融機関からは事業の継続性、事業推進主体の自立性に関する助言を受け、効果的な事業促進につなげる。</p>					KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①観光消費額（+3.23億円）</p> <p>②レンタサイクル利用者数（+9,072人）</p> <p>③HPアクセス件数伸び率（+110%）</p>						

# 事業概要【長崎独自資源の磨き上げによる交流人口拡大・周遊促進プロジェクト】

申請者	長崎県長崎市				初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	89,664千円 (12,197千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 観光分野
目的・効果	<p>他にはない独自に培われた歴史や文化、地域資源等を後世に伝えながら守りつつ、現在行われている西九州新幹線や交流拠点施設の開業など100年に一度と言われるまちの変革期（交流基盤の変化）に合わせて、これらの資源等をブラッシュアップして価値を高め、域内外に発信していくことで、まちの魅力を向上し、さらなる人の交流の拡大を消費の拡大につなげるとともに、市内周辺部を中心に点在している魅力的な資源や場所への周遊性を高めることで、ひいては民間事業者の雇用の創出・所得の向上など、経済のさらなる活性化を目指す。</p>					
事業概要・ 主な経費	<p>独自文化のコンテンツを生かした情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○遠藤周作及び遠藤文学魅力発信事業 5,043千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の開催</li> <li>・資料検索システム関連経費</li> <li>・各種イベントの実施</li> </ul> </li> <li>○地域資源を活かした関係人口創出プロモーション事業 1,031千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力発信に係るホームページの改修、運用等業務委託</li> <li>・プロジェクト周知・広報等業務委託</li> </ul> </li> <li>○特産品・食・観光の一体的な情報発信プラットフォームの構築 3,000千円</li> <li>○長崎学研修所開所10周年を契機とした記念事業 2,362千円</li> </ul> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>					
地域の多様な 主体の参画	<p>長崎地方次世代情報産業関連協議会と共に、観光と食と特産品を一体的に情報発信するプラットフォーム作りや、付加価値向上につながるインバウンドの取組の強化を図る。</p> <p>また、歴史や文化等に関しては、市民を巻き込みながら長崎の魅力を発信する取組を実施する。</p>				KPI	<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①本市への訪問客数 (+471万人)</li> <li>②本市における旅行消費額 (+988億円)</li> <li>③グラバー園の利用者数 (+80万人)</li> </ul>

# 事業概要【長崎スタジアムシティを核とした官民連携による長崎創生プロジェクト】

申請者	長崎県長崎市				初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	289,620千円 (109,916千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野 観光分野
目的・効果	<p>民間企業主導で整備が進んでいる「長崎スタジアムシティ」の開業（2024年10月）を契機に民間の活力を最大限の活かした地方創生に繋げるため、地域資源を磨き上げ、域外への情報発信、観光、商工、水産農林、教育等の分野と連携することで地域の魅力向上を図るとともに、訪問客などの新たな人の流れを作り、市内全域の消費の拡大等に繋げることで、市内経済の活性化と好循環に繋げる。それらに加え、市民の楽しみやまちの賑わいを創出し、住み続けたいと思えるまちになることで「若い世代に選ばれる魅力的なまち」を目指す。</p>					
事業概要・ 主な経費	<p>※経費内訳はR7年度事業費</p> <p> <b>「1. 気運醸成事業」</b>            ・盛り上げ空間の創出 1,980千円            長崎スタジアムシティにホームスタジアム・アリーナを持つクラブチームを応援するため、市民が登場する応援動画を作成し、各種媒体で放映する。  <b>「2. 開業効果波及事業」</b>            ・「市民に楽しみ」を創出 9,592千円            地域活性化交流イベント、大学と連携した若者の楽しみ創出            ・「まちの賑わい」を創出 26,501千円            長崎スタジアムシティを活用した新たな市民の楽しみ創出や交流人口拡大による地域活性化に繋がるイベントの開催を後押しする。  <b>「2. 開業効果波及事業（ハード事業）」</b>            ・「こどもの学び」を創出 1,700千円            若者が最新テクノロジーに触れる場に必要設備機器の拡充         </p>					
地域の多様な 主体の参画	<p>長崎スタジアムシティの関連企業と共に、当事業の実施にあたっては交付金事業のみならず様々な面で連携を図りながら、各種意見を吸い上げたうえで市が実施できる取組を進める。 また、大学や広告関連団体の意見から、スタジアムシティと中心市街地間などの商店街間において観光客の周遊を促進する取組を実施する。</p>				KPI	①地域における観光消費額（+614億円） ②本市への訪問客数（+339万人） ③本市における宿泊客数（+135万人）



※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【地域内外主体の共創関係構築を主軸としたオープン・イノベーションエコシステム形成推進事業】

申請者	長崎県長崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	115,242千円 (34,964千円)
経費の種類	ソフト事業 ✓ 拠点整備事業 インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<p>地場プレイヤー（地場企業・地場創業者）を中心とし、県外プレイヤー（大企業・スタートアップ等）、金融機関、大学等域内に留まらない域外も巻き込んだ多様な業種・業態のステークホルダーが、絶えず流動・交流し、互いの知識やアイデア、ノウハウ、リソース等を共有・補完する「共創」関係を構築することで、継続的に新規事業が生まれ続けるオープンイノベーション・エコシステムの構築による持続可能な地域経済の実現。</p>		
<p>事業概要・主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p>○イノベーション創発コミュニティ育成及びカルチャー醸成支援・イベントの実施、情報蓄積・発信、伴走支援（委託料）10,000千円</p> <p>○若年者向けイノベーション創発カルチャーの醸成支援・イベントの実施、意識調査（委託料）5,000千円</p> <p>○起業家・起業家予備軍コミュニティの創出・育成支援・イベントの実施、専門家によるハンズオン支援、実践的プログラムの実施（委託料）9,242千円</p> <p>○オープンイノベーション型新規事業創出プロジェクトに対する支援（補助金）4,500千円</p> <p>○創業者成長支援（補助金）5,000千円</p>		
<p>地域の多様な主体の参画</p>	<p>長崎商工会議所からの意見により、創業・起業後の事業者に対する継続的なフォローに関する取組を強化することとした。</p> <p>また、長崎地方銀行からの意見を踏まえ、新規事業に取り組む地場企業が少ないという現状から、地場企業を核とした新規事業創出を目指すコミュニティの醸成や各種主体での交流の機会の創出を図る。</p>		
	<p>支援フローの全体像</p>		
	<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p> <p>①地域における新規雇用者数（+900人） ②地場企業等と県外企業等との協業による新規事業創出に係る事業化件数（+3件） ③企業立地件数(市外企業新設)（+9件） ④創業サポート長崎の支援による創業者数（+847件）</p>		

# 事業概要【企業のミライデザインプロジェクト】

申請者	長崎県長崎市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	122,730千円 (40,910千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<ol style="list-style-type: none"> <li>若年層に選ばれる魅力ある雇用の受け皿の整備を図る</li> <li>多様な人材が活躍できる職場環境の整備を図る</li> <li>労働生産性向上を突破口にした稼げる地元企業の育成を図る</li> </ol>						
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> <li>雇用環境整備及び地元企業の魅力発信による若年層の雇用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>地元企業未来創造プロモーション（委託料）11,566千円</li> <li>採用力向上支援費補助金（補助金）5,000千円</li> </ul> </li> <li>多様な人材の雇用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li> Bangladesh 高度IT人材受入促進(需用費ほか)501千円</li> <li>外国人材受入定着促進補助金（補助金）2,000千円</li> </ul> </li> <li>地元産業における労働生産性向上事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>伴走型デジタル化支援費補助金（補助金）5,000千円</li> <li>スマート水産業の推進（委託料）5,000千円</li> </ul> </li> </ol>						
地域の多様な 主体の参画	<p>長崎地方大学や地方銀行からの意見により、地元中小企業に対し専門家を活用した伴走型支援を行うことで、DXの推進のための取組や、デジタルリテラシーの向上も含めたDX人材の育成を推進する。</p> <p>社会教育関係団体と共に、大学生や若者向けとした雇用環境整備や地元企業の魅力発信により、若年層の地元での雇用促進を図る。</p>					KPI	<ol style="list-style-type: none"> <li>事業者への新卒採用状況調査における求人数に対する平均充足率（+13.2%）</li> <li>市内高校卒業者の市内就職率（+5.7%）</li> <li>本事業のDX化支援によってDX技術を導入した事業者数（+60者）</li> </ol>

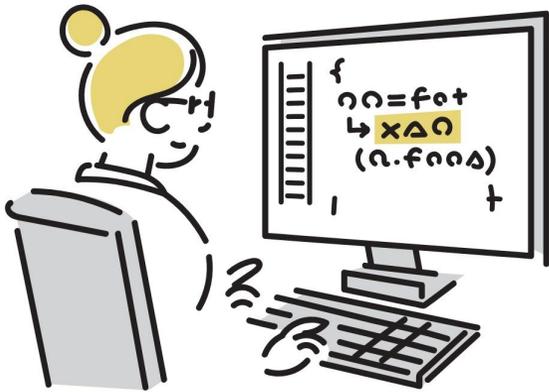
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

観光交流拡大と地域の賑わい創出プロジェクト

申請者	長崎県佐世保市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	24,247千円 (5,729千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クルーズ船の寄港数と来訪乗客数の受入れ拡大を図る</li> <li>・国内外クルーズ旅客の誘客拡大を図る</li> <li>・バスや飛行機などの団体・個人客を含めた旅行客の誘客拡大を図る</li> <li>・佐世保市周辺都市と連携した周遊観光の推進を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要・主な経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○佐世保港への理解度・認知度向上のための積極的なセールス <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外のトップセールス（旅費）434千円</li> <li>・トップセールスに伴うサンプル品（報償費）72千円</li> </ul> </li> <li>○クルーズ客船受入岸壁周辺の魅力向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑なクルーズ船寄港受け入れ準備（消耗品費）517千円</li> </ul> </li> <li>○カーニバルコーポレーション等との協働・意見交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・カーニバル傘下のクルーズ船社等への地元食材プロモーション（食糧費）312千円</li> <li>・中国における情報発信等（委託料）4,394千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①クルーズ船による乗降人員数（+1,686,500人）</li> <li>②クルーズ船の寄港数（+201回）</li> <li>③クルーズ船岸壁周辺への一般来訪者数（+20,000人）</li> <li>④佐世保発着クルーズ数（+13回）</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://static.nagasaki-ebooks.jp/actibook_data/n03_2_4032601610_saebo7th_final/index.html?detailFlg=0&amp;pNo=98">https://static.nagasaki-ebooks.jp/actibook_data/n03_2_4032601610_saebo7th_final/index.html?detailFlg=0&amp;pNo=98</a></p>

# 事業概要【デジタル人材育成事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県佐世保市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	11,071千円 (3,449千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	市内企業の持続的な成長・新事業展開を図るには、DXの取組みが不可欠。しかしながら、デジタル社会の急速な進展に伴い、全国的にデジタル人材が不足しており、特に本県では、若年層をはじめ生産年齢人口の域外流出が顕著である事情も相まって、人材不足がより深刻な状況にある。こうした状況を受け、官民連携で、地域におけるDX推進の担い手となるデジタル人材の育成・確保を図り、デジタル需要の「地産地消モデル」につなげるもの。		
事業概要・ 主な経費	<p>○デジタル人材育成事業</p> <p>IT分野へ関心のある市民向けに、基礎的なプログラミング技術を学べる講座を実施する。また、育成したデジタル人材について、市内企業との就職マッチング支援を行い、人材の市内定着を図る。</p> <p>・プログラミング講座等の開催に係る事業運営費 (委託料) 3,449千円</p>		
KPI	<p>①受講者の市内企業への就職者数 (+21人)</p> <p>②講座の受講者数 (+90人)</p> <p>③受講者の満足度 (+240%)</p> <p>④賛同企業の創出数 (+30社)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証)</p> <p><a href="https://www.city.sasebo.lg.jp/kikaku/seisak/reiwa6nendodai1kai.html">https://www.city.sasebo.lg.jp/kikaku/seisak/reiwa6nendodai1kai.html</a></p>

※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

地域の活力創出プロジェクト

申請者	長崎県佐世保市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	168,469千円 (57,953千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	自然・歴史文化・食・特産品などあらゆる地域の魅力を最大限に引き出すことによって「訪れる価値」を創出・発信し、観光交流人口と観光消費の拡大により、コロナ禍からの回復に及んでいない離島をはじめとする地域の経済を活性化させ、地域社会の持続可能な発展を促進する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 多様な観光資源について様々な角度から生きがいに訴求する魅力「訪れる価値」を構築・発信し、本市各地域における「誘客」と「観光消費機会拡大」に繋げる取り組みを展開する。 【主な経費】 ・北九十九島エリアにおける空き家を活用した観光地域づくり（委託料）20,000千円 ・映画やドラマなどの情報作品を活用した誘客プロモーションやイベント開催（補助）12,000千円 ・佐世保フィールドミュージアムプロジェクト 黒島の観光案内等業務（委託料）6,450千円 日本遺産「鎮守府」を活用した周遊対策（補助）3,000千円 ・広域連携によるインバウンド対策（補助）8,309千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額 (+208.23億円) ②延べ宿泊者数 (+30.9万人) ③外国人実宿泊者数 (+10.6万人) ④再来訪率 (+9.0%)	関連URL	(佐世保市総合計画審議会リンク) <a href="https://www.city.sasebo.lg.jp/shise/kekaku/sogo/shingikai/index.html">https://www.city.sasebo.lg.jp/shise/kekaku/sogo/shingikai/index.html</a>

# 事業概要【地域水産業の経営に寄り添った持続可能な養殖漁業推進計画】

申請者	長崎県佐世保市、平戸市				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	43,189千円 (14,116千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野 農林水産分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>「養殖漁場の環境改善を行いながら、最新機器を用いて赤潮軽減対策を行うこと」と、「新たに陸上養殖を取り入れる」といった、既存漁業の安定化並びに新規開拓を行い、安定した生産量の確保と、高付加価値魚類等の生産によって、養殖漁業の所得安定・向上の実現を図る。</li> <li>陸上養殖の導入により、労働環境が改善されることで、若者に選ばれる職業の創出、それに伴う新規漁業従事者の確保、今後も増加する高齢者雇用機会の創出など、主要産業である水産業の活性化による地方創生を行うもの。</li> </ul>					
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 既存の海面養殖漁業を継続して行うことができるよう、赤潮監視装置の設置や漁場改善対策を行うもの。また、陸上養殖を開設するための施設整備補助および水産センターにおいては陸上養殖の試験を行うことで、陸上養殖推進を図る。</p> <p>【ソフト事業経費】 ○陸上養殖試験事業 ・陸上養殖試験経費 1,827千円 ○有害赤潮危険レベル早期感知システム導入事業 ・有害赤潮危険レベル早期感知システム賃貸借費 4,808千円 ○養殖漁場環境改善対策事業 ・養殖業育成事業補助事業費 1,481千円</p> <p>【ハード事業経費】 ○陸上養殖推進事業 ・陸上養殖の開業を支援する補助事業費 6,000千円</p>					
地域の多様な 主体の参画	<p>水産業のさらなる活性化のため、本事業に取り組む漁業者（漁業協同組合）、長崎県のほか他自治体、地場金融機関、流通関係事業者との陸上養殖勉強等を実施する。</p> <p>漁業者や長崎県としての意見をいただき、事業に反映させていくとともに、地場金融機関においては、水産業の所得安定や所得向上に向けた漁業者の経営課題を本事業に反映することで、収益が見込める陸上養殖を探求し、効果的に事業を推進する。</p>				KPI	<p>①地域における水産物出荷額（平戸、佐世保両市の養殖業漁獲高）（+2,017千円）</p> <p>②陸上養殖事業者の新規参入者数（+6者）</p> <p>③陸上養殖試験実施回数（+3回）</p> <p>④有害赤潮危険レベル早期感知システムデータのHP閲覧数（+468回）</p>

# 事業概要【ハウステンボスと九十九島の二大観光地を核とした誘客拡大と広域都市圏周遊促進事業】

申請者	長崎県佐世保市				初回採択回	令和7年度第1回募集	
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	159,400千円 (58,400千円)	
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>「西海国立公園」の指定70周年を契機として、九十九島の話題創出と認知度向上、九十九島パールシーリゾートへの誘客促進により、リゾート内での滞在時間延長と消費機会の増加を目指す。</li> <li>年間入場者数300万人を目指すハウステンボスから九十九島や市内観光地、周辺市町を含めた周遊促進による交流人口の拡大と地域経済の活性化を図る。</li> </ul>						
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p><b>【事業概要】</b>            九十九島に特化した情報発信や九十九島のブランディング、閑散期対策の強化、施設の整備等による九十九島地域（パールシーリゾートなど）への誘客促進を図る。またハウステンボスから佐世保市内（九十九島など）へのシャトルバスの運行による直接的な手法による誘客と周遊を促すほか、市内での消費を喚起する取組みを実施する。</p> <p><b>【ソフト事業経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パールシーリゾート誘客事業（委託料）17,900千円</li> <li>九十九島ブランディング業務（委託料）3,000千円</li> <li>パールシーリゾート整備事業（委託料）10,000千円</li> <li>ハウステンボスと九十九島を結ぶシャトルバス（委託料）24,000千円</li> <li>消費喚起プロモーション（委託料）3,500千円</li> </ul>				<p>九十九島のブランディング、認知度向上</p>  <p>地域それぞれの磨き上げによる周遊地域拡大</p>  <p>シャトルバスによるハウステンボスからの誘客</p>  <p>ハウステンボス</p> 		
地域の多様な主体の参画	<p>事業の実施主体である観光コンベンション協会との連携や長崎県との連駅により本事業についての意見や、情報提供をいただき、各地域や周辺市町それぞれが資源の磨き上げを行い、誘客に向けたイベントの開催や受入態勢の整備などを行うことで、ハウステンボスからの周遊を九十九島エリアのみでなく、その他の地域まで広がりを持たせる。</p>				<p><b>KPI</b></p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①観光消費額（228.38億円）</li> <li>②消費単価（6,000円）</li> <li>③パールシーリゾート来訪者数（150,000人）</li> <li>④宿泊率（1.5%）</li> </ul>	

# 事業概要【佐世保市 母牛更新促進事業】

申請者	長崎県佐世保市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	13,500千円 (4,500千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	農林水産分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離島や中山間地域において、黒毛和牛の雌牛（母牛）を飼養し繁殖させ、生まれた子牛を販売する繁殖農家が多く、重要な産業となっているが、子牛価格の低迷や資材高騰などにより、母牛の更新が遅れている。</li> <li>・母牛は加齢するに従い、受胎率の低下や生まれる子牛の小型化などの経済的な損失が生じることに加え、母牛となる牛の改良は年々進んでいることから、早期に母牛を更新を推進し、子牛の性能の向上に大きく寄与する。</li> </ul>						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 高齢母牛を飼養している繁殖農家が新たに若い母牛候補となる雌牛を市場からの購入などにより導入することに加え、高齢母牛を食肉等として出荷する場合に子牛の購入にかかる費用の一部（1/3、上限15万円）を補助することにより、繁殖農家の母牛更新費用の負担軽減を図り、母牛の更新を促進する。</p> <p>【ソフト事業経費】 ・母牛候補の導入に係る費用 4,500千円</p>					<p>R5: 高年齢牛22%</p> <p>R9末: 高年齢牛11%</p> <p>事業実施</p>	
※経費内訳はR7年度事業費							
地域の多様な 主体の参画	ながさき西海農業協同組合を通じて、対象となる母牛の選定、繁殖農家等との調整を行う。長崎県及び金融機関（農協）が事業の進捗等へ意見を述べ、改善点を明確化し、事業内容の反映に取り組む。					KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①認定農業者1人あたりの生産額（+94万円）</li> <li>②補助対象農家の出荷した子牛平均価格の増（+30万円）</li> <li>③佐世保市内における繁殖用黒毛和牛の母牛10歳未満が占める割合（+11%）</li> </ul>
						※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	

# 事業概要【島原市産品振興による地域活性化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県島原市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	54,900千円（16,500千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島原市の地場産品の商品開発・E C活用によるブランディング及び情報発信の強化</li> <li>・営業強化のための研修・都市圏の物産展出演による販路拡大及び販売力の強化</li> <li>・I T活用や物流業者との連携による安定した物流の確保及び消費先の出口戦略強化</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>島原市の地場産品のブラッシュアップや、ブランディングを行い、都市圏を含め、全国に販路を拡大し、安定した生産と物流の確保に努め、島原市の魅力発信を続けることで、企画力と販売力に強い自立した地元の企業を育てる。</p> <p>○「島原市産品ブランディング及び情報発信強化に関する事業」、 「島原市産品販路拡大及び販売力強化に関する事業」 ・新商品開発等（委託料）15,950千円</p> <p>○「安定した物流の確保と見える販路強化事業」 ・マーケティング調査等（委託料）550千円</p>		
KPI	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地域における農林水産業者の出荷額（+216,930千円）</li> <li>②事業者が開発した新商品の数（+25商品）</li> <li>③販路拡大が実現した事業者数（+25事業者）</li> <li>④安定した物流の確保ができた事業者数（+18事業者）</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.shimabara.lg.jp/page20092.html">https://www.city.shimabara.lg.jp/page20092.html</a></p>

※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値



# 事業概要【多様なスポーツ施設を活かした「スポーツのまち諫早」プロジェクト】

申請者	長崎県諫早市				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	188,928千円 (57,844千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 観光分野
目的・効果	多様なスポーツ施設を活用したスポーツ合宿誘致の促進及びミュージックとランニングを融合した新しいスポーツイベント「(仮称)長崎ミュージックマラソン」の実施など、スポーツによる観光誘客及び観光消費額の増加の取組を実施し、地域の活性化を図る。					
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 スポーツツーリズム推進のため、競技環境向上のための施設の改修等、「いさはやスポーツコミッション」の設立、「(仮称)長崎ミュージックマラソン」の開催、観光消費の拡大につながる事業の支援を行う。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <p>○いさはやスポーツコミッション支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設立準備経費(準備委員報酬、消耗品等) 320千円</li> <li>・会計年度任用職員(報酬等) 1,867千円</li> <li>・スポーツコミッション負担金 5,653千円</li> </ul> <p>○(仮称)長崎ミュージックマラソン実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会実施負担金 25,000千円</li> </ul> <p>○新たな魅力創出事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水産物産地化推進事業補助金 9,409千円</li> <li>・まちづくりサポート事業 9,808千円</li> </ul> <p>○スポーツパークいさはや管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スケートボード場路面改修業務(委託料) 5,720千円</li> <li>・大型扇風機設置(備品購入) 67千円</li> </ul>				<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>スポーツパークいさはや</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>本明川水上競技場</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>ランニングと音楽が紡ぐ、 平和でかけがえない一日...</p> <p><b>長崎ミュージックマラソン</b> Peace &amp; Priceless</p> </div>	
地域の多様な 主体の参画	<p>観光団体や各種スポーツ競技団体等が参画する「いさはやスポーツコミッション」を設立し、スポーツ合宿誘致等のスポーツツーリズムの推進を図る。</p> <p>長崎県やマラソンコースを共有する雲仙市等と協力して実施する、ミュージックとマラソンを融合した「(仮称)長崎ミュージックマラソン」を新たな観光コンテンツとし、国内外から多くの誘客を図る。</p>				KPI	<p>①観光消費額(+10.6億円)</p> <p>②延べ観光客数(日帰り+宿泊)(+410,948人)</p> <p>③諫早市コンベンション等開催助成金支給対象大会等参加人数(+5,418人)</p> <p>④諫早市コンベンション等開催助成金支給団体数(+11団体)</p> <p>⑤(仮称)長崎ミュージックマラソン参加人数(+2万人)</p>

※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【自然を生かした新たな賑わい創出事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県大村市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	356,764千円 (200,295千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内を訪れ、周遊することで滞在時間の延長を図る</li> <li>・魅力向上、誘客プロモーションによる観光客数及び観光消費額の増を図る</li> <li>・観光関連事業者や地元農林漁業事業者等の所得向上を図る</li> <li>・自然に親しむことによる環境保全意識の向上を図る</li> <li>・観光地としての大村市全体のイメージアップ、地元の食を楽しむ場、環境づくりを図る</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 本市の最大の強みである交通の利便性や既存の観光資源を十分に生かすため、観光資源のブラッシュアップや情報発信などに取り組み、野岳湖公園エリアを滞在型観光の核として整備し、市内全域の周遊につなげ、地域経済の活性化を図る。</p> <p>【主な経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然を生かした子どもから大人まで遊ぶことができるアクティビティ施設の整備</li> <li>・コース建設費等 124,828千円</li> <li>○観光客の周遊や地域の消費促進および移動支援、相乗りタクシーの活用</li> <li>・観光基盤整備費等 51,833千円</li> <li>○アクティビティ施設開業の機運醸成のため大村の自然をテーマにした講演会やワークショップ、イベントの開催</li> <li>・イベント等開催経費 10,722千円</li> <li>○自然や歴史を活かした滞在型観光商品づくり</li> <li>・滞在型観光商品開発経費 7,593千円</li> <li>○市内の自然を生かしたアウトドアアクティビティや大村の歴史や文化の紹介などの情報発信プロモーション活動の強化</li> <li>・情報発信プロモーション活動経費等 5,319千円</li> </ul>			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における観光消費額 (+10.7億円)</li> <li>②観光客数 (+317千人)</li> <li>③延べ宿泊者数 (+33千人)</li> <li>④アウトドア・アクティビティ施設年間利用者 (+9,557人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>大村市公式ホームページ  <a href="https://www.city.omura.nagasaki.jp/kouryuu/shise/shokai/shisaku/kekaku/matihitoshigoto.html">https://www.city.omura.nagasaki.jp/kouryuu/shise/shokai/shisaku/kekaku/matihitoshigoto.html</a></p>	
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値				

# 事業概要【道の駅「長崎街道鈴田峠」の地域振興施設における改修事業】

申請者	長崎県大村市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	13,806千円 (13,806千円)
経費の種類	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	市内南部にある道の駅を新たな観光拠点として整備し、市内全域の周遊を促進する。また、市内の滞在時間の延長を図るとともに、年間を通じた集客促進による観光消費額の増を図る。						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 現在の閉鎖的な店舗空間を開放的な空間に改修し、施設の魅力を向上させる。視覚的効果による来店動機の拡大、居心地の良さ、長時間滞在のしやすさ、衛生面への安心向上、接客の効率化やサービス向上を図る。</p> <p>【拠点整備事業経費】 ○道の駅の飲食スペースの改修工事</p> <p>【建築物本体工事】 建築工事費 5,233千円</p> <p>【建築物と不可分な設備工事】 電気工事費 1,940千円 設備工事費 5,606千円 設備移設費 1,027千円 【合計】 13,806千円</p>						
地域の多様な 主体の参画	<p>施設の管理運営事業者とともに、利用者の増加や地域住民の関係性構築につながるイベント等を開催する。</p> <p>また、地元高校と連携し、施設を活用したイベントへの参画を通じて、住民協働活動の機会を創出し、地域おこし協力隊員と連携して、観光資源・施設の情報収集と情報発信を行い、大村市全体の周遊に繋げる取り組みを行う。</p>					KPI	<p>①観光消費額 (+17.4億円)</p> <p>②観光客数 (+1,015千人)</p> <p>③道の駅来場者数 (+112,855人)</p>
						※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	

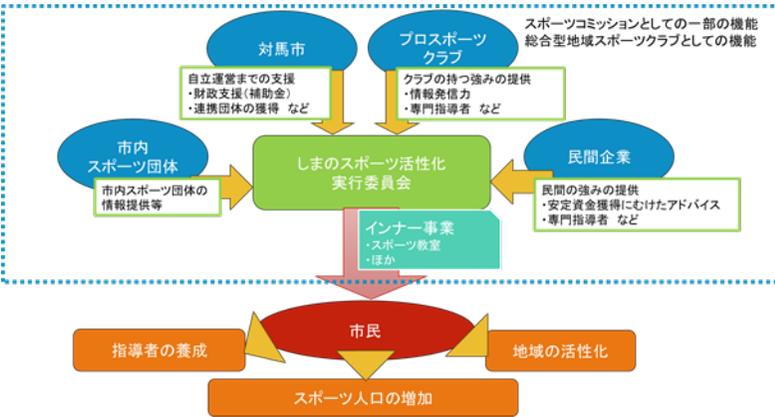
# 事業概要【あそうベイパークの魅力再整備による交流人口拡大プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和5年度第1回
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	72,884千円（10,000千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学びと自然のテーマパークとして対馬ファンの獲得による交流人口の拡大を図る。</li> <li>• 対馬の価値を高め持続可能な観光振興を促進する。</li> <li>• 人流によるにぎわいを創出しシビックプライドの醸成を図る。</li> <li>• アウトドアツーリズム及びスタディツーリズムの推進による国内外からの誘客促進を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然×その他の観光資源をミックスした観光コンテンツの造成及び魅力化の推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミツアー実施委託料 2,000千円</li> </ul> </li> <li>○情報発信及び観光プロモーションの推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロモーション及び情報発信委託料 6,000千円</li> <li>・アウトドアイベントの開催委託料 2,000千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①観光客実数（+55,000人）</li> <li>②キャンプ場利用者数（+720人）</li> <li>③商品開発数（+8個）</li> <li>④キャンプ場以外利用者数（+1,000人）</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>（交付金の具体的使途・実施体制） ・調整中 （効果検証） <a href="https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukikakuka/notice/5554.html">https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukikakuka/notice/5554.html</a></p>

# 事業概要【プロスポーツクラブや民間企業等との連携による「Sports in Life」プロジェクト】

## 旧制度（推進）

<p>申請者</p>	<p>長崎県対馬市</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和5年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R5-R7年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)</p>	<p>19,468千円 (8,120千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>まちづくり分野</p>
<p>目的・効果</p>	<p>・市民がスポーツの持つ魅力を感じ、生活の中でスポーツに親しむことができる環境づくり（「する」「見る」「支える」などの様々なスポーツとの関わり方の普及） ・様々な関係機関が連携し、多様なスポーツ活動の場を創出する（島のスポーツ活動を支えるネットワークの構築）</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>○専門的なスポーツ指導者招聘による対馬島内3高校の魅力化モデル構築</p> <p>・認知度向上のための小中学校での普及啓発活動（委託料） 1,320千円</p>  <p>○地域スポーツのマネジメント組織（しまのスポーツ活性化実行委員会）による様々なスポーツイベントの開催</p> <p>・マネジメント組織運営費（補助金） 1,088千円 ・イベント開催等経費（補助金） 5,712千円</p>  </div> <div style="width: 48%;"> <p>○地域スポーツのマネジメント組織（しまのスポーツ活性化実行委員会）の事業イメージ</p>  </div> </div>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①社会体育施設利用者数の増加率（+30%） ②社会体育施設利用件数の増加率（+30%） ③島内中学校卒業生の島内高校への進学率（+12%）</p>		
	<p>関連URL</p>	<p>（交付金の具体的使途・実施体制） ・調整中 （効果検証） <a href="https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukikakuka/notice/5554.html">https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukikakuka/notice/5554.html</a></p>	

# 事業概要【【国境で学ぶ観光拠点】整備事業】

旧制度（拠点）

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	445,399千円（160,542千円）
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ	事業分野	観光分野
目的・効果	あそうベイパークに「学ぶ観光キャンパス」として学びと観光を結び付けた拠点施設を一体的に整備し、観光誘客に伴う消費額の拡大及び企業等との連携による循環型経済を促進していく。		
整備内容・ 利活用方策  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>○施設整備等(施設整備・用地造成を除く)の内容</p> <p>【建物本体工事】建築費用 93,750千円</p> <p>【建築物と不可分な設備工事】電気設備工事 21,143千円</p> <p>機械設備工事 26,322千円</p> <p>○効果促進事業(ハード事業)の内容</p> <p>【附帯設備設置工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・附帯設備設置工事請負費 567千円</li> <li>備品購入費 4,760千円</li> </ul> <p>【Wi-Fi整備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi環境整備工事請負費 3,000千円</li> </ul> <p>【VR映像投影機器整備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・VR映像投影機器整備工事請負費 5,000千円</li> </ul> <p>○効果促進事業(ソフト事業)の内容</p> <p>【観光デジタルコンテンツ作成委託料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料一式 6,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における観光消費額（+250,000千円）</p> <p>②観光客実数（+100,000人）</p> <p>③利用者数（キャンプ施設）（+4,248人）</p> <p>④対州馬曳き馬体験者数（+1,400人）</p>		<p>関連URL</p> <p>（交付金の具体的使途・実施体制） 調整中 （効果検証）</p> <p><a href="https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukukakuka/notice/5554.html">https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukukakuka/notice/5554.html</a></p>

# 事業概要【デジタル素材を活用した島の観光物産の魅力発信事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	81,785千円（19,047千円）	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルガイドマップの整備による既存の観光コンテンツの情報発信を図る</li> <li>観光案内所の多言語化対応や窓口負担の軽減と観光客の満足度向上を図る</li> <li>市内事業者のデジタル化推進とデジタルコンテンツの普及啓発を図る</li> <li>AR・VRを活用した観光コンテンツの導入による満足度向上を図る（雨天時等の満足度向上と再訪意欲の喚起）</li> <li>受け入れ態勢の整備及び魅力発信を図る</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>○デジタルガイドマップ情報整備事業 2024年度に導入したデジタルガイドマップのさらなる情報整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルガイドマップ情報整備・発信費（委託料）：5,000千円</li> <li>デジタルガイドマップ保守料：2,433千円</li> </ul> <p>○観光物産イベント開催事業 デジタルコンテンツ（マップ・AR・VR）を活用した観光物産展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント開催（委託料）：5,803千円</li> </ul> <p>○デジタルサイネージ及びVR機器導入事業 受入態勢の整備及び魅力発信、多言語化対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルサイネージ等関連機器設置：5,811千円</li> </ul>		<p>デジタルガイドマップ</p>  <p>AR・VR</p> <p>物産展</p>	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地域における観光消費額（+60,000円）</li> <li>②観光客実数（+15,500人）</li> <li>③ガイドマップのアクセス数（+2,500回）</li> <li>④AR・VRコンテンツの視聴回数（+2,200回）</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制)  <a href="https://tsushima-kanko.net/">https://tsushima-kanko.net/</a>          (効果検証)  <a href="https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukukakuka/notice/5554.html">https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/seisakukukakuka/notice/5554.html</a></p>	

# 事業概要【エンゲージメント型共創推進事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県壱岐市	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	46,000千円（17,000千円）	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民エンゲージメント指標の開発と測定分析による政策効果の測定</li> <li>・壱岐なみらい研究所における大学・企業等と連携したエンゲージメントに着目した地域創生人材の育成。</li> <li>・および地域創生プロジェクトの研究開発・実装による地域課題解決。</li> <li>・上記過程におけるエンゲージメントパートナー制度連携企業等の巻き込みによる共創人口の創出。</li> </ul>			
<b>事業概要・ 主な経費</b>  <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【1】エンゲージメント型まちづくり人材育成 地域やまちづくりに対する市民エンゲージメントを測定・分析し、政策や地域活動等のまちづくりの成果の把握。最適化した政策や市民活動を促進するためのアドバイザー業務及び、実行に必要な人材育成に取り組む。</p> <p>①エンゲージメント測定分析等業務＜委託料＞ 5,500千円</p> <p>【2】社会イノベーター人材の育成による地域創生プロジェクトの開発と実装 慶應義塾大学SFC研究所との連携による「壱岐なみらい研究所」を中心に、社会イノベーター人材の育成を図るとともに、地域創生プロジェクトを開発し様々なステークホルダーとの共創によりプロジェクトの社会実装を推進する。</p> <p>①地域創生プロジェクトの研究開発支援業務＜委託料＞ 5,000千円 ②壱岐なみらい研究所運営支援業務＜委託料＞ 3,500千円 ③地域創生プロジェクトの実証業務＜委託料＞ 3,000千円</p>		<p>エンゲージメントに着目した「対話」と「共創」のまちづくり推進</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①共創人口創出数（+46人） ②地域創生プロジェクト数（+12件） ③市民エンゲージメント指数（+0.91pt）</p>		<p>関連URL</p> <p>(効果検証)  <a href="https://www.city.iki.nagasaki.jp/soshiki/seisaku_kikakuka/machizukuri/sogo_senryaku/6290.html">https://www.city.iki.nagasaki.jp/soshiki/seisaku_kikakuka/machizukuri/sogo_senryaku/6290.html</a> </p>	

# 事業概要【吉崎市SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション推進事業）

旧制度（推進）

申請者	長崎県吉崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カック内はR7年度事業費)	155,590千円（39,870千円）	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DXによる基幹産業の持続可能性の向上と、共助・共創ポイントによる循環経済の実現。</li> <li>・リフレクションを取り入れた人材育成による地域創生人材及び関係人口の創出。</li> <li>・エンゲージメントパートナー企業をはじめとした企業等との共創による地域課題解決体制の構築。</li> <li>・医療DX、オンデマンド交通等による誰もが安心して暮らし続けることができる社会の実現。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費	<p>【1】吉崎なサーキュラーエコノミー（循環経済）の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業DX（資源高騰対策・栽培最適化等）＜委託料＞ 1,925千円</li> </ul> <p>【2】主体的な市民の育成と共創の推進</p> <p>リフレクションを取り入れた探究の深化、イベント開催、情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校地域連携支援＜委託料＞ 11,440千円</li> <li>・地域共創支援＜委託料＞ 10,780千円</li> </ul> <p>【3】高齢者の幸福化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠隔診療等の医療DXの推進＜委託料＞ 5,500千円</li> <li>・MaaSの実現に向けた地域交通・人流分析＜委託料＞ 5,000千円</li> </ul> <p>【4】プロジェクトマネジメント費 5,225千円</p>		<p>吉崎市SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）推進事業</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域の人口・世帯数（+78人）</li> <li>②DX等新技術導入件数（+6件）</li> <li>③リフレクションイベント等参加者数（+750人）</li> <li>④e市民コミュニティ登録者数（+250人）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>（効果検証） 令和7年9月公表予定</p>	

※経費内訳はR7年度事業費

※カック内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【新たな客層の獲得による交流人口拡大プロジェクト】

旧制度（推進）

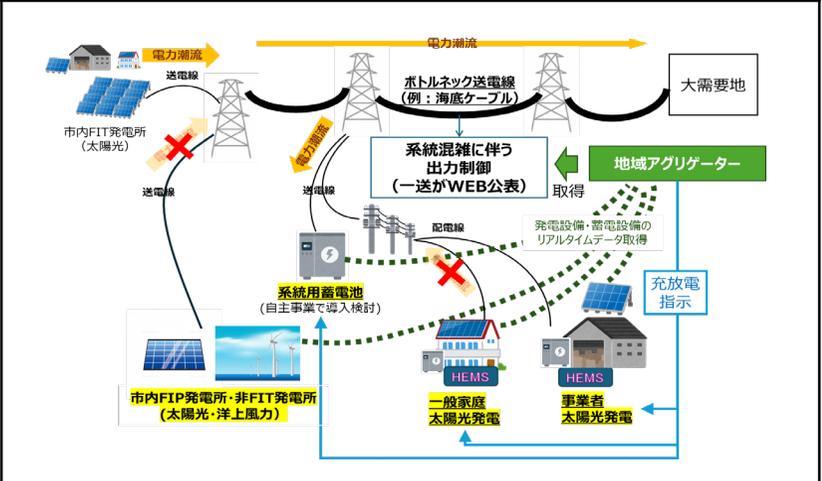
申請者	長崎県五島市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	110,046千円 (40,482千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	世界文化遺産登録から5年が経ち、少しずつその誘客効果も薄れていくなか、五島市に吹く「観光誘客への追い風」を最大限に活かした観光コンテンツの造成や受け入れ体制の構築等を進め、「国内外から新たな客層」を呼び込み、交流人口の拡大を目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インバウンド誘客に向けた多言語化促進事業 積極的にインバウンド受入に取り組む地元事業者の多言語化及び体験コンテンツ整備に要する経費に対して補助する。 2,100千円</li> <li>● インバウンド誘客に向けた情報発信 海外広報サービス等を活用した情報発信に取り組む。 10,400円</li> <li>● ヘリを活用した遊覧飛行実証事業 富裕層向けの観光コンテンツとして、ヘリによる遊覧飛行をプログラム化するための実証を行う。 10,000千円</li> <li>● ロケーション撮影誘致支援事業 映画・ドラマ・CM等のロケーション撮影を行う団体に対する撮影経費への補助、知名度向上のための団体加入負担金 9,732千円</li> </ul>		<p><b>これまでの客層</b> 世界遺産・釣り・食等</p> <p><b>新たな客層</b> インバウンド 富裕層 ジオパークに興味 メディアを観て興味</p> <p><b>五島市</b> 受入体制の整備 コンテンツ作り メディア露出 価値の底上げ</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域における観光消費額 (+481,513.2千円)</li> <li>② 本市への外国人観光客数 (+483人)</li> <li>③ 本市の誘致により、ロケーション撮影を行った団体数 (+3団体)</li> <li>④ 鏡瀬ビクターセンターの入館者数 (+11,291人)</li> </ul>		関連URL <a href="https://www.city.goto.nagasaki.jp/li/shisei/020/010/010/010/index.html">https://www.city.goto.nagasaki.jp/li/shisei/020/010/010/010/index.html</a>

# 事業概要【ターゲット拡大及び情報発信の充実によるUIターン促進プロジェクト】

申請者	長崎県五島市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	44,045千円 (18,439千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	情報発信のターゲット拡大及び情報収集や支援制度活用におけるハードルの解消、定住支援の実施により、40歳未満のUIターン者数の確保を目指す。						
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p><b>【事業概要】</b> 交流人口等の移住サイト流入を目的として観光サイトに統合し、空き家バンクの検索機能強化や支援制度コンテンツ等の再構築を行う。民間企業のノウハウを活用し空き家バンク活用促進充実を図る。また、若年層や子育て世代の移住へのハードルを軽減するために移住下見ツアーを実施するほか、移住・定住支援を実施する。</p> <p><b>【ソフト事業経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光・移住サイト統合事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ作成（委託料）8,996千円</li> </ul> </li> <li>○各部門・企業・関連団体と連携した情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・フライヤー及び下見MAP印刷費（印刷製本費）23千円</li> </ul> </li> <li>○空き家バンク運営改善事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家バンク運営業務（委託料）8,066千円</li> </ul> </li> <li>○移住下見ツアー事業 939千円（委託料）</li> <li>○定住支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドブック及びフライヤー改訂事業（印刷製本費）192千円</li> </ul> </li> </ul>					<p><b>R7-R9年度</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>課題1 パイの拡大</b></p> <p>情報発信のマーケットが小さい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光・移住サイトの統合</li> <li>○観光部門・移住部門の施策を連携させたコンテンツを制作</li> <li>○データ分析に基づくコンテンツ新設・編集</li> </ul> <p>移住を検討し得る層をとりこぼしている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域おこし協力隊コンテンツの新設</li> <li>○まちづくり協議会コンテンツの新設</li> <li>○再来訪や移住を想起させる接点作り</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>課題2 情報収集・支援制度活用のハードル解消</b></p> <p>移住情報の収集・利用に労力がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各部門・民間企業等と連携した情報発信</li> <li>※支援制度コンテンツの編集・改善、支援制度の電子申請化</li> <li>○空き家バンクの運営改善</li> <li>○移住下見ツアーの実施</li> </ul> <p><b>課題3 定住支援の実施</b></p> <p>地域との交流や人脈作りの支援がない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○定住支援の実施</li> <li>○定住支援情報の映像化</li> <li>○ガイドブック・フライヤーの改訂</li> </ul> </div> </div>	
地域の多様な 主体の参画	<p>長崎県、ながさき移住サポートセンター（東京窓口含む）と連携し、五島市移住に関する相談対応及び情報発信、相談情報の共有により、ニーズを分析し、事業内容に反映させる。</p> <p>まちづくり協議会やNPO法人、ボランティア団体と連携して、移住者の定住支援につながる居場所づくりと活動に関する情報提供を行う。</p>					KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域へのUIターン者数（+73人）</li> <li>②40歳未満のUIターン者の割合（+13%）</li> <li>③移住相談件数（+1,028件）</li> <li>④移住者の5年間定着率（+0.4%）</li> </ul>

# 事業概要【脱炭素推進・地方創生プロジェクト事業】

申請者	長崎県五島市	初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	96,600千円 (37,200千円)
経費の種類	ソフト事業 ✓ 拠点整備事業 インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギー発電量の変動を補完し、安定供給を目指すために蓄電池運用技術の開発を支援する</li> <li>再エネ普及促進と電力の効率的な利用を目的に、HEMSの導入を通じて、エネルギー消費の「見える化」を図り、新たな再エネメニューの普及を促進、HEMS導入が市民のエネルギー利用行動に与える影響を調査・分析する</li> <li>ゼロカーボンシティ関連の専門知識を持つ人材育成が不可欠であるため効果的な人材育成を支援する</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○系統用蓄電池運用技術開発事業</li> <li>・蓄電池運用技術開発（補助金）3,750千円</li> <li>○HEMS導入・再エネ電力促進事業</li> <li>・HEMS導入・再エネ電力促進・影響調査・分析（委託費）7,200千円</li> <li>○ゼロカーボンシティ関連人材育成事業</li> <li>・人材育成経費（補助金）15,000千円</li> </ul> <p>【ハード事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○系統用蓄電池運用技術開発事業</li> <li>・蓄電池設置経費（補助金）11,250千円</li> </ul>		
地域の多様な 主体の参画	産（エネルギー事業者、漁協等）、官（環境省、長崎県等）、学（大学）、住民（町内会連合会、婦人会等）といった多様な主体が五島市ゼロカーボンシティ実現協議会のメンバーとして改善方策等の提言を行い、事業内容への反映に取り組む。	KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における新規雇用者数（+18人）</li> <li>②域外エネルギー代金流出抑制額（+98,104千円）</li> <li>③ゼロカーボンシティ人材育成数（+420人）</li> <li>④民生部門電力消費CO2排出量（▲46,920t-CO2）</li> </ul>



# 事業概要【多様化する旅行需要に対応した観光誘客プロジェクト】

申請者	長崎県五島市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	249,406千円 (74,072千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	多彩な地域資源を活かし、付加価値の高いコンテンツを整備することにより、国内外からの観光入込客数や延べ宿泊日数が増加することで、観光消費額の増加、事業者所得の向上、雇用拡大に繋がり、持続可能な地域づくりの実現が図られる。						
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <p>①多彩な地域資源を活用した観光コンテンツの整備費用 【委託費】 11,055千円</p> <p>②五島ゆかりのアニメや美術館、ロケ地を活用したツーリズムの推進費用 【委託費】 32,100千円</p> <p>③インバウンド誘客に向けた取り組み費用 【委託費】 20,317千円</p> <p>④大型客船の誘致費用 【補助金】 5,600千円 補助率50% 補助上限800千円</p> <p>⑤五島列島全国PR展開事業費 【負担金】 5,000千円</p>						
地域の多様な 主体の参画	<p>旅行会社に事業内容等への提案を行ってもらい、事業の誘客ターゲットの絞り込みや誘客に繋がるPR、魅力ある旅行商品造成、継続した誘客に反映していく。</p> <p>長崎県と広域で連携した観光受入体制の整備、誘致、誘客、プロモーションを実施していく。広域連携による魅力づくりや関係団体との連携調整に反映していく。</p>					KPI	<p>①地域における観光消費額 (+21億円)</p> <p>②観光入込客数 (+25,933人)</p> <p>③延べ宿泊数 (+34,084人泊)</p> <p>④外国人観光客数 (+636人)</p>
						※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	

# 事業概要【森林の恩恵を活かした林業振興プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県西海市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	58,942千円（19,800千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	本市の貴重な地域資源である森林資源（特にヒノキ）を、ドローンレーザー計測など最新技術を導入することで、限られた人員で生産性を高める。また、生産された市内産ヒノキを使用した「タイニーハウス」のデザインコンテストを行い、地材地消による産業活性化のみでなく、移住者の増加や交流人口の拡大など諸課題の一体的な解決を図る。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要・主な経費】</p> <p>①最先端技術のドローンによるレーザー計測を活用した森林資源調査及びデータ解析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林資源量調査データ編集解析（委託料） 6,128千円</li> </ul> <p>②タイニーハウスを活用した林業・木材産業の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン・企画・ブランド向上委託（委託料） 3,872千円</li> <li>・タイニーハウスの建築・整備（工事費他） 9,800千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①市内産木材の販売額増加（+3,000千円）</p> <p>②市内観光客の増加（タイニーハウス利用者）（+300人）</p> <p>③タイニーハウスの建築数（+5棟）</p> <p>④森林所有者の森林資源量調査時間の減少（10ha当たり35人日）（▲34.5人日）</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

# 事業概要【再エネとデジタルを活用した地方創生イノベーション推進事業】

申請者	長崎県西海市				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	60,000千円 (20,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の再生可能エネルギーや地域資源を活用し、デジタル技術によるソフトウェア開発などの多様な事業展開、スタートアップ支援を推進し、新たな産業の創出と若者の域外流出を防ぎ、持続可能な地域社会を実現する。</li> <li>・地域資源を活かしたエネルギー供給体制の強化や事業支援を通じ、災害に強い安全・安心な地域社会を構築するとともに、地域経済の活性化と地域住民の生活の質の向上に貢献する。</li> </ul>					
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーや地域資源を活用し、デジタル技術を駆使したソフトウェア開発やスタートアップ支援を行うことで、新産業創出と地域経済の活性化を進め、若者の定着や災害に強い持続可能な地域社会の実現を目指す。</li> </ul> <p>【ソフト事業経費】（年間20,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業推進コーディネート業務委託：10,000千円（委託料） （内訳）支援費3,000千円（起業支援等） 事業推進費5,000千円（普及啓発、広報費等） 評価・報告費2,000千円（進捗管理、レポート等）</li> <li>・事業実施補助金：10,000千円（補助金） （内訳）事業実施補助5,000千円×2事業（再エネ活用ソフト開発等）</li> </ul>				<p>再エネとデジタルを活用した地方創生イノベーション推進事業</p> <p>西海市 → 補助金 → 企業</p> <p>西海市 → 委託 → 専門事業者 → 推進 → 企業</p> <p>効果: 若者の域外流出防止、新規雇用、エネルギーの域内循環、地域コミュニティの強化、安心・安全な住環境、域外からの資金流入、コスト削減、地域の防災力強化、地域経済の好循環、新産業の創出</p>	
※経費内訳はR7年度事業費						
地域の多様な 主体の参画	<p>市が委託する民間企業が技術開発やソフトウェアの運用、実証実験を通じたソフト改良、需給調整機能強化などの伴奏支援を行う。市は官民連携の調整役として事業全体を統括し、民間事業者間の協力体制構築を支援する。大学は研究開発を通じ、地域課題の解決を後押しし、学生の実践的な学びの場を提供する。金融機関は資金調達や財務支援を担い、事業の安定運営をサポートしつつリスク分析や収益性向上を支援し、官民連携による事業モデルの構築を支援する。</p>				KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新規雇用者数（再エネやデジタル関連の新規創業による雇用者含む）（+10人）</li> <li>②新規スタートアップ事業者数（+3事業所）</li> <li>③再エネ等活用事業実施数（+6事業）</li> <li>④ソフトウェア開発数（+6本）</li> </ul>
					※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	

# 事業概要【雲仙市全天候型子どもの遊び場「うんぜん ほっと・フィールド（仮称）」整備事業】

申請者	長崎県雲仙市				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	385,222千円 (385,222千円)
経費の種類	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフラ 整備事業	事業分野 まちづくり分野
目的・効果	<p>全天候型の子どもの遊び場を求める声が多いこと等を踏まえ、全天候型の子どもの遊び場の整備により、みんなで子どもたちに関わり、子どもたちを育む拠点となるような施設を目指す。子どもたちが自立心やコミュニケーション能力を育み、子育て施策の情報発信やオンラインによる子育て相談等による子育ての不安解消など、子育てしやすい環境の整備・充実により子育て世帯の満足度を高め、人口減少の抑制を目指し、併せてプロモーション及び移住定住施策の情報発信やオンラインによる移住定住相談にも取り組む。</p>					
事業概要・ 主な経費	<p><b>【事業概要】</b> 既存施設を活用した全天候型の子どもの遊び場整備。アンケート結果やヒアリング等を踏まえ、0～2歳スペース、3歳～小学校低学年スペースにおける動の空間・静の空間、ものづくりスペース、交流スペース、フリースペース、授乳室などを整備し、スタッフがかわることにより子どもたちの自立心やコミュニケーション能力を育むとともに、様々な人が交流できる施設を目指す。</p> <p><b>【拠点整備事業経費】</b> ○既存施設を活用した全天候型子どもの遊び場整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物整備 349,357千円</li> <li>・設備整備 21,450千円</li> <li>・備品経費 14,415千円</li> </ul>					
地域の多様な 主体の参画	<p>包括連携協定を締結している団体等との連携による企画プログラム、イベントの実施。プログラミング教室を行っている会社との連携により、デジタル体験会の開催。諫早市こどもの城との連携によりスタッフの人材育成の強化を図る。子ども向けの教室やよみかせなどを実施している個人、団体の協力を得て、ものづくり体験、企画プログラムの実施。</p>				<p><b>KPI</b></p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域の人口・世帯数 (+16世帯)</li> <li>②社会動態の改善による人口減少抑制 (転入者数 - 転出者数) (+35人)</li> <li>③施設利用者数 (+36,000人)</li> <li>④デジタルにかかる体験教室参加者数 (+670人)</li> </ul>

# 事業概要【南島原市原城跡世界遺産センター整備事業】

旧制度（拠点）

申請者	長崎県南島原市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,234,551千円 (738,294千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ	事業分野	観光分野
目的・効果	世界遺産の構成資産である原城跡のガイダンス施設を整備し、世界遺産の知名度を活かして集客力を高め、市の特産品の販売所や観光案内などの機能も備えることで観光振興や物産振興を図る。		
整備内容・ 利活用方策  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【整備内容・利活用方策】 世界遺産センターにおいて、歴史的な資料の高精細デジタル展示や世界遺産現地の理解を促すためのデジタル展示を中心として、世界遺産の価値を発信する展示施設として活用し、市の特産品の物産販売所や市内外の他の観光資源の情報も発信する観光案内なども備えることで、集客を図り、観光振興につなげる。</p> <p>【建築物本体工事】 建築工事費457,600千円、施工管理費6,125千円 展示工事57,981千円</p> <p>【効果促進事業（ハード事業）】 外構工事費100,528千円 展示工事費（ハード分）15,563千円</p> <p>【効果促進事業（ソフト事業）】 展示工事費（ソフト分）43,946千円 展示デジタルコンテンツ制作費56,551千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①世界遺産センターの売上高（+215,768千円）</li> <li>②観光客増加に伴う経済波及効果（+1,545,947千円）</li> <li>③世界遺産センターにおける新規雇用者数（+36人）</li> <li>④史跡原城跡の見学者数（+103,607人）</li> </ul>	関連URL	調整中

# 事業概要【崎野自然公園から広がる交流人口拡大・周遊促進プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	長崎県時津町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	94,566千円 (32,022千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・崎野自然公園を核として町内各観光施設を周遊できる観光ルートの作成</li> <li>・大村湾を活用した周遊観光のPRによる観光者数・地域における観光消費額の増加</li> <li>・長崎市・佐世保市に流れている観光客の獲得による観光客数の増加</li> <li>・崎野自然公園栈橋整備や管理棟改修による魅力向上と宿泊者の増加</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>時津町民総活躍プロジェクト推進委員会による各施策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信及び近隣市町も巻き込んだ観光プロモーションの推進事業業務委託 (12,000千円)</li> <li>・町内一次産業事業者との連携による観光ルートの開発や产品销售イベント実施事業業務委託 (7,500千円)</li> <li>・来訪者データの取得と分析事業(2,000千円)</li> <li>・関係事業者への報償費及び費用弁償 (522千円)</li> <li>・町内の汽船会社やマリンスポーツ業者、漁協等を船で周遊できるように栈橋等設置 (10,000千円)</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における観光消費額 (+145,701千円)</li> <li>②崎野自然公園コテージ宿泊者数 (+694人)</li> <li>③観光客実数 (+41,280人)</li> <li>④町内周遊者による整備栈橋利用者数 (+3,500人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>令和7年10月公表予定</p>

# 事業概要【現代版時津街道を軸とした歩く観光プロジェクト】

申請者	長崎県時津町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	202,281千円 (84,708千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<p>交流人口の拡大を実現するために、まずはアクセス強化を出発点とする。長崎空港で降りた人たちが、現代の時津街道である高速船を利用して、時津に入る動線を強化する。時津港からは、観光スポットを歩いてまわり、時津の文化や歴史を肌で感じてもらい、その途中で買い物や飲食を楽しんでもらう。そして、「時津再始動 進化し続けるまち」をスローガンに、いま時津で暮らす人も、これから訪れる人も、誰もがワクワクする日本一のまちを目指す。</p>						
事業概要・ 主な経費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセス強化事業及び地元飲食店活性化事業 5,000千円</li> <li>・シティブロモーションの強化 17,050千円</li> <li>・ぶらり観光推進のためのデジタルイラストマップ制作業務及び活用促進にかかる人件費（PRコーディネーター及び補助員） 11,000千円</li> <li>・観光ルートを活用したウォーキングイベント実施業務 3,410千円</li> <li>・新たに誕生した地域商品などの地場産品PRイベント業務 6,000千円</li> </ul> <p>【ハード事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光ルート整備業務 42,248千円</li> </ul>					<p>戦略1「ヒトを呼び込む」 ・観光船乗客の誘致 ・大村海運船を軸とした海の駅の新設 ・一度までの時間短縮によるアクセス向上 ・大村海運船道沿線の連携 ・交流人口・滞在人口の増加</p> <p>戦略2「モノを呼び込む」 ・新たな埋立事業（約50ha・東岸ドーム10棟分） ・企業やコストコ、V長崎の練習場の誘致などが可能 ・設備・音響・公衆衛生・商業部などの公共施設を集約 ・防災道の駅など災害に強いまちづくり</p> <p>戦略3「カネを呼び込む」 ・西時津と久留里を結ぶ新たな道路の新設 ・さらに埋立地内と既設道路を結ぶ ・中心部を環状線で結ぶことで地味上昇 ・固定資産税・都市計画税などの増収</p> <p>戦略4 長崎・佐世保とのアクセス強化 ・中心部が活性化することで ・沿道産物道路や長崎県は幹線道路の早期完成</p> <p>戦略5 地域活性化と人口増の実現 ・今ある資産（自然・歴史・文化）を再評価して動き、新しいものと融合 ・江戸時代に交通の要衝として賑わったあの街を蘇らせる！ ・人口3万人を実現したあの街を取り戻す！</p>	
地域の多様な 主体の参画	<p>地元船会社や地元飲食店、旅行会社と連携し、モニターツアー、観光船の運行に関する研究を進める。また、大学等と共同で地元特産品を活用した商品開発などをパッケージとして行う。</p> <p>利用者や地元住民の意見や複業人材の意見等を反映させながら、ブランディングを進めるとともに関係者と連携を図りながら情報発信を行う。</p>					KPI	<p>①時津町の観光消費額（+163,000千円）</p> <p>②時津町の観光客数（+46,000人）</p> <p>③（仮称）とぎつ恵みの感謝祭の参加者数（+15,000人）</p> <p>④デジタルマップ閲覧回数（+15,000回）</p> <p>⑤移住相談窓口を介した移住者数（+21人）</p>

※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【時津再始動“すごカナ”プロジェクト】

申請者	長崎県時津町				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	434,467千円 (434,467千円)
経費の種類	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業	事業分野 観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>とぎつカナリーホールの屋上部分を文化の森公園と一体というコンセプトは守りながら、ウッドデッキ型の自由空間に改修し、ありきたりな日々をワクワクの連続に変えるスポットにする。</li> <li>「鯖くさらかし岩」を直接見ることができるよう遊歩道（仮称：合格祈岩・縁結びロード）を整備し、受験生や恋人たちに好評である祈願グッズの販売ブースを設けたり、受験や縁結びを祈願できるスポットも設け、地域にお金が落ちる仕組みを構築する。</li> <li>地元ケーブルテレビの協力のもとWi-Fi環境を整備し、人やモノ・情報などICTを駆使した情報技術でコネクトする。</li> <li>こうした新たな価値を生み出すことで、これまでの「カナリいいホール」を脱皮し、「四季を感じる次世代型文化ホール＝すごくいホール」として再始動することを目指す。</li> </ul>					
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【拠点整備事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○とぎつカナリーホールの屋上改修 ・施設整備 344,509千円</li> <li>○鯖くさらかし岩までの散策路整備 ・設備整備・用地造成等 86,658千円</li> <li>○Wi-Fi環境整備 ・設備整備 3,300千円</li> </ul>				<p>とぎつカナリーホール 文化施設 子育て施設</p> <p>鯖くさらかし岩 交流人口 郷土愛醸成</p> <p>賑わい 創出</p> <p>文化の森公園 多世代交流</p>	
地域の多様な 主体の参画	<p>施設の運用においては、指定管理・委託等の手法によるものとし、民間のノウハウを活用しながら事業を構築していく。</p> <p>また、施設の活用においては、地元飲食店等による有志が中心となったマルシェの開催、併設されている児童館と連携した子育てイベントなどと連携したイベントを開催することで、経済波及効果を高めるとともに地域内の住民や事業者などが連携しやすい環境づくりを進める。</p>				KPI  ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①時津町の人口（±0人）</li> <li>②カナリーホールの利用者数（+30,000人）</li> <li>③カナリーホール（屋上）を拠点とし、鯖くさらかし岩を訪れた人数（+1,750人）</li> <li>④カナリーホール（屋上）で開催されたイベント数（+109回）</li> <li>⑤時津町の観光消費額（+173,000千円）</li> <li>⑥時津町の観光客数（+47,000人）</li> </ol>

# 事業概要【移住定住・関係人口創出事業】

旧制度（推進）

申請者	長崎県川棚町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	65,195千円 (20,965千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住の推進と町の魅力の情報発信を強化する</li> <li>・町の活力の維持と移住促進のため関係人口制度の創出と、関係人口数の拡大を図る</li> <li>・移住コンセプトの「起業・スタートアップを応援する町」を推進し、働く場の確保と、移住定住における他市町との差別化を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7度事業費	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○移住希望者や創業希望者が気軽に相談できる「移住・起業ワンストップ窓口」の運営補助</li> <li>・移住・起業ワンストップ窓口運営補助等（補助金）4,820千円</li> <li>・SNS記事制作（謝金）300千円</li> <li>○関係人口として「かわたなファンクラブ」の運用。観光客等を関係人口として囲い込み、関係人口の拡大を図る</li> <li>・関係人口制度創出、運用（補助金）5,440千円</li> <li>・観光振興による関係人口拡大（委託料等）4,375千円</li> <li>○移住コンセプトを推進するため、商店街を中心とした賑わいの創出や起業を支援</li> <li>・創業、空き店舗活用支援（補助金）4,500千円</li> <li>・後継者育成、創業セミナー等（補助金）1,430千円</li> <li>・商店街支援事業 100千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域へのUIターン数 (+12人)</li> <li>②関係人口数 (+3,600人)</li> <li>③移住・起業ワンストップ窓口を通じた創業者数 (+5者)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.kawatana.jp/c5-07/post_628/index.html">https://www.kawatana.jp/c5-07/post_628/index.html</a> 検証については調整中

申請者	長崎県新上五島町	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	245,826千円（53,193千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	本町の地域公共交通においては、路線バス維持のための財政支出の増加や人口減少による公共交通利用者の減少、運転手不足等が課題となっており、町の実情にあった効率的かつ効果的な公共交通サービスを構築する必要がある。また、単身高齢者や高齢者夫婦のみの世帯の増加が見込まれるため、買い物や見守り、情報発信など多様な生活支援サービスの提供が求められている		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p>【事業概要】 オンデマンド型乗合タクシーにICTを活用した持続可能なモビリティサービスに加え、商業・医療・福祉や観光等の他分野と連携した新たなサービスを提供するプラットフォームを構築する。</p> <p>【主な経費】 新交通システム構築にむけた実証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SmartGOTO（MaaSアプリ）システム使用料 6,600千円</li> <li>・車両運行管理システム利用料 2,930千円</li> <li>・お出かけタッチ（専用予約システム）運用費 1,500千円</li> <li>・お出かけタッチ通信料 1,320千円</li> <li>・スタッフ人件費 19,200千円</li> <li>・オフィス及び事務機器賃借 3,010千円</li> <li>・ユーザーサポート用活動車リース料 623千円</li> </ul> <p>観光等各種サービスの充実・魅力発信及び環境構築等経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光発信等システム使用料 4,600千円</li> <li>・スタッフ人件費 9,600千円</li> <li>・プロモーション費 3,810千円</li> </ul>	<p>SmartGOTO プラットフォームで実現できること</p>  <p>The diagram illustrates the SmartGOTO platform's capabilities, centered around the 'SmartGOTO Platform' (プラットフォーム). It shows various services (各種サービス) that can be realized through this platform, including:         <ul style="list-style-type: none"> <li>観光促進 (Tourism Promotion)</li> <li>観光資源一元管理 (Centralized Management of Tourism Resources)</li> <li>地域アプリ (Local Apps)</li> <li>町情報集積 (Town Information Accumulation)</li> <li>福祉サービス (仮) (Welfare Services (Temporary))</li> <li>各モビリティ利用 (Use of Various Mobilities)</li> <li>各モビリティ予約機能 (Mobility Booking Function)</li> <li>SmartGOTO プラットフォーム (SmartGOTO Platform)</li> <li>通知機能 (Notification Function)</li> <li>防災情報 (仮) (Disaster Information (Temporary))</li> <li>買物&amp;配達サービス (Shopping &amp; Delivery Services)</li> <li>地域EC機能 (Local E-commerce Function)</li> <li>運行管理&amp;予約 (Operation Management &amp; Booking)</li> <li>決済機能 (Payment Function)</li> <li>乗合サービス (Ride Services)</li> </ul> </p> <p>“自治体”や“地域の事業者”と連携（B2G&amp;B）、SmartCity化（ヒト・モノ・情報の高効率循環）を実現できるプラットフォームの構築</p>	
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①オンデマンド交通利用回数（+138,120回）</p> <p>②オンデマンド交通利用者数（+1,340人）</p> <p>③アプリユーザー登録者数（+3,580人）</p>	<p>関連URL</p>	<p>新上五島町 公式サイト  <a href="https://official.shinkamigoto.net/">https://official.shinkamigoto.net/</a></p>